

市町村文化振興施策等に関する調査
(令和6年度実績)

目次

文化振興施策等実施状況について

- 1 文化芸術振興施策に係る経費について……………1
- 2 文化施設の状況について……………2
- 3 令和5年度の文化芸術振興施策の実施に係る新型コロナウイルスの影響について 2
- 4 県の文化芸術振興施策に対する意見、県・市町村と情報交換したい事項等……………2

千葉県文化芸術推進基本計画の施策の柱に基づく実施状況について

- 1 【柱1】あらゆる人々が文化芸術に親しむことができる環境づくり……………3
- 2 【柱2】ちばの多様な伝統文化が輝き続ける地域づくり……………9
- 3 【柱3】新たな文化芸術の価値を創造できる社会づくり……………15
- 4 【柱4】次代を担う子どもや若者がちばの文化芸術に触れる機会づくり……………20
- 5 【柱5】ちばの強みを生かした文化芸術の創造・発信……………26

文化振興施策等実施状況について

1 文化芸術振興施策に係る経費について

(1) 令和6年度及び令和7年度の当初予算額(単位:千円)

・・・左記のうち文化施設経費(修繕費等)及び建設費(単位:千円)

	令和6年度	令和7年度
予算額	7,806,449	9,254,024
平均(係数/54)	144,564	171,371

	令和6年度	割合%	令和7年度	割合%
予算額	6,226,319	79.8	7,554,567	81.6
平均(係数/54)	115,302		139,899	

エリア別予算額(単位:千円)

エリア	該当市町村数	令和6年度(a)	令和7年度(b)	増減(b-a)	1市町村当たりの令和6年度平均額
ベイ	7	3,345,933	3,682,441	336,508	526,063
東葛飾	6	1,673,152	1,674,337	1,185	279,056
北総	15	1,252,178	1,386,961	134,783	92,464
九十九里	13	373,450	654,875	281,425	50,375
南房総	8	263,834	327,740	63,906	40,968
かずさ・臨海	5	897,902	1,527,670	629,768	305,534

【補足】対象となる予算額

《芸術文化事業費》

① 芸術文化関連事業に係る経費

※市町村の事業費のみ。市町村が出資している団体(財団等)が行う事業費は含めない。

(例:芸術文化振興計画の立案・調査、検証、指導者養成研修(自治体職員の旅費を除く)、芸術家研修派遣(国内・海外)、芸術祭、高校芸術文化祭、舞台芸術・美術展巡回事業、

その他芸術文化事業に関する経費(自治体職員の人件費を除く)

② 芸術文化団体等に対する補助及び委託経費(実行委員会等に対する補助を含む)

《市町村立文化施設経費》

・修繕費(大規模・小規模は問わない)、光熱水費、文化施設の管理運営を財団等に委託している場合の委託費を含む。

・図書館及び公民館は社会教育施設に該当するとし、文化施設に含めない。

・図書館等他の分野の施設と複合している場合には、文化施設に係る経費のみ区分し計上する。(分けがたい場合には両者を含めて計上。)

《市町村立文化施設建設費》※指定管理料を除く

土地購入費、建設費等(準備費、調査費、設計料等を含む)(補助を含む)

《指定管理料》

・指定管理者制度によって文化施設の管理者に指定管理料を支払っている場合、人件費・事業費・管理運営費・施設経費等を計上

【補足】エリア及び市町村順について

① ベイエリア	千葉市、市川市、船橋市、習志野市、八千代市、浦安市、四街道市
② 東葛飾エリア	松戸市、野田市、柏市、流山市、我孫子市、鎌ヶ谷市
③ 北総エリア	銚子市、成田市、佐倉市、旭市、八街市、印西市、白井市、富里市、香取市、酒々井町、栄町、神崎町、多古町、東庄町、芝山町
④ 九十九里エリア	茂原市、東金市、匝瑳市、山武市、大網白里市、九十九里町、横芝光町、一宮町、睦沢町、長生村、白子町、長柄町、長南町
⑤ 南房総エリア	館山市、勝浦市、鴨川市、南房総市、いすみ市、大多喜町、御宿町、鋸南町
⑥ かずさ・臨海エリア	木更津市、市原市、君津市、富津市、袖ヶ浦市



2 文化施設の状況について

県内市町村の文化施設で、昨年度・本年度以降に新設・統廃合等の変更(予定)

変更の内容(予定)	件数	エリア	市町村名	施設名称	新設・統廃合等の時期	補足(変更前・変更後の内容等)
新設	2	ベイ	千葉市	新市民会館	未定	
		かずさ・臨海	木更津市	未定	令和10年	
統合	1	かずさ・臨海	市原市	市原市市民会館	令和14年度	現在の市民会館のホール機能の他、創造活動、交流・発信機能、会議・生涯学習機能を統合し、文化交流施設として移設する。
廃止	2	ベイ	千葉市	現市民会館	未定	
		かずさ・臨海	木更津市	木更津市民会館中ホール	令和10年	
改修	5	ベイ	市川市	行徳公会堂	令和6年3月～令和7年7月(予定)	特定天井等改修工事
		北総	旭市	大原幽学記念館		展示室の照明LED化、ネットワーク環境整備及びデジタル展示解説
		ベイ	四街道市	四街道市文化センター	令和8年8月～令和10年7月	大規模改修(屋上防水、外壁改修、内装改修、バリアフリー化、特定天井改修等)
		北総	香取市	佐原文化会館	令和7年8月～令和9年3月	舞台設備改修工事(音響・照明・舞台機構)
		九十九里	白子町	白子町青少年センター	令和7年6月～令和8年2月	大規模改修(外壁、屋上防水、ロビー床張り替え)
その他	2	東葛飾	柏市	柏市民文化会館	令和8年～令和17年	移転+廃止(既存施設)+縮小(小ホール分の面積縮減を想定)
		かずさ・臨海	袖ヶ浦市	市民会館	令和6年4月	令和6年度から、市民会館及び公民館施設は、交流センターとなった。ただし、公民館機能は継続しており、市民会館や公民館という名称も使用している。

3 令和5年度の文化芸術振興施策の実施に係る新型コロナウイルスの影響について

(1)中止となった事業(次年度への延期も含む)。

①「有」と回答した市町村数	②中止となった事業の件数
0 市町村	0 件

(2)事業形態の変更や規模を縮小した事業

①「有」と回答した市町村数	②中止となった事業の件数
1 市町村	1 件

(3)実施時期を延期した事業

①「有」と回答した市町村数	②延期となった事業の件数
0 市町村	0 件

4 県の文化芸術振興施策に対する意見、県・市町村と情報交換したい事項等(抜粋)

①自由記入
<ul style="list-style-type: none"> 文化芸術振興施策について、市町村により、予算額や事業内容、組織(教育委員会、市長部局)などに大きな違いがある。県内の所管課が集まり、先進事例を聞いたり意見交換をすることができる研修会など、各市町村が切磋琢磨しながら文化芸術振興政策を向上させることができる場を設けて欲しい。 文化事業の推進にあたっての首長事務局と教育委員会の連携について 寄贈美術品への対応について、受入れの基準等。 他の市町村が、芸術文化協会等の高齢化に対し、どのような取り組みをしているか知りたい。 他の市町村が、文化振興に係る取り組み方針等を策定している場合は、情報提供してほしい。 他の市町村が、文化芸術振興施策に係る住民ニーズをどのような方法で把握しているか知りたい。 サークル活動の参加者が高齢化しているため、会員が減少している。会員を増やす方法を知りたい。 自動車の免許を返納した方が多く、活動場所までの移手段の確保が難しい。良い方法を教えていただきたい。

【柱1】あらゆる人々が文化芸術に親しむことができる環境づくり

～文化芸術活動を行う人々の自主性や専門性が尊重されるとともに、障害の有無や年齢等に関わらず誰もが文化芸術活動を行い、鑑賞することができる環境を整備する～

「あらゆる人々」が文化芸術を鑑賞、又は文化芸術活動に参加することを目的とした事業について

(1)事業実施の有無(市町村数)

	回答数(A)	割合%(A/B*100)
実施している	41	77.4
実施していない	12	22.6
計(B)	53	

【「実施している」の補足】エリア別回答数、割合

エリア	回答数(C)	割合%(C/実施*100)
ベイ	7	17.1
東葛飾	6	14.6
北総	12	29.3
九十九里	9	22.0
南房総	4	9.8
かずさ・臨海	3	7.3

(2)-1「実施している」場合の全体的な課題について(複数回答可)

	a.事業予算が確保できない	b.事業を企画・実施するための職員が不足している	c.事業を企画・実施するためのノウハウが不足している	d.長期的な視野に立った継続事業ができない	e.関係者・関係機関とのネットワークがない	f.関係者・関係機関からの要望がない	g.連携する関係者・関係機関が固定化し、新規連携が伸び悩んでいる	h.その他	計
回答数	9	20	7	8	2	2	21	11	80

【h.その他】の概要(抜粋)

・職員不足
 ・関係者の高齢化及び後継者不足
 ・周知、広報の方法

(2)-2「実施していない」場合の理由について(複数回答可)

	a.事業予算が確保できない	b.事業を企画・実施するための職員が不足している	c.事業を企画・実施するためのノウハウが不足している	d.長期的な視野に立った継続事業ができない	e.関係者・関係機関とのネットワークがない	f.関係者・関係機関からの要望がない	g.連携する関係者・関係機関が固定化し、新規連携が伸び悩んでいる	h.その他	計
回答数	4	7	8	2	1	1	2	1	26

【h.その他】の概要(抜粋)

文化振興に特化した事業がない

(3)「実施している」場合の市町村予算額及び総事業費(単位:千円)

	市町村予算額	総事業費 (市町村予算額+国・県・他団体等からの支出額)
合計	174,003	193,704
平均	3,222	3,587

(エリア別)

	市町村予算額	(全体割合)%	総事業費	(全体割合)%
ベイ	48,163	27.7	51,532	26.6
東葛飾	26,835	15.4	38,028	19.6
北総	34,338	19.7	35,530	18.3
九十九里	8,457	4.9	8,577	4.4
南房総	3,475	2.0	4,974	2.6
かずさ・臨海	52,735	30.3	55,063	28.4

【柱1】あらゆる人々が文化芸術に親しむことができる環境づくり

～文化芸術活動を行う人々の自主性や専門性が尊重されるとともに、障害の有無や年齢等に関わらず誰もが文化芸術活動を行い、鑑賞することができる環境を整備する～

「あらゆる人々」が文化芸術を鑑賞、又は文化芸術活動に参加することを目的とした事業について

(4)具体的な事業事例 ※抜粋

エリア	市町村名	事業の名称	事業の属性	事業の概要	主催	連携団体	事業の開始年度	終了(予定)年度	令和6年度実施結果に対する市町村の評価(成果・課題等で)	令和7年度の実施予定(予定、課題・対策等)
	千葉市	ベイサイドジャズ千葉	a.イベント(不特定多数が参加)	音楽文化の振興・普及を図るとともに、まちの活性化や千葉市の文化度と知名度を高めることを目的に「ベイサイドジャズ千葉」を開催する。	(公財)千葉市文化振興財団	千葉ジャズ協会	1998		各種ジャズイベントを有料イベント、無料イベントとも計画通り開催することができた。また、イベント開催期間の延長や日程等の見直しにより、各イベントとも参加者数が増加していることから、一定程度の成果を上げることができたものと評価する。	文化センターでのスペシャル2DAYSコンサートをはじめ、千葉みなどでのジャズクルージング、千葉市内6区でのジャズライブ、公開ステージなど様々なイベントを5月から12月にかけて開催する。更なる参加者数を増やすため、広報活動の強化とともに、初心者や若者向けの演奏曲目を取り入れるなど企画内容を検討する。
		障害者作品展	f.作品の公募・展示	障害者が自らの障害を乗り越え、完成した作品を公開展示することにより、広く社会に日々の活動を理解していただき、障害者には自己表現の場をとおして自信と希望を与えるとともに、自立と社会参加の促進に資することを目的に開催する。	千葉市	千葉市身体障害者連合会	1995		令和6年度は、10月11日～16日の6日間の開催とし、期間中にワークショップ(切り絵・折り紙)を開催した。結果として355名の方にご来場いただけたことから、一定以上の効果を得ることができた。	出品数の増加、来場者の増加のために、市政だより及びその他の媒体を活用した周知活動を検討。
	市川市	市川の文化人展	j.その他	市にゆかりのある著名な芸術家や文化人の功績、作品等を広く市民に紹介する展覧会を開催するもの。	市川市		1999		第23回目となる展覧会として、本市ゆかりの洋画家の二人展を開催した。作品や資料の展示のほか、作家によるギャラリートークも実施し、来場者に地域で育まれた文化芸術への理解を深めてもらうことができた。より多くの方に来場いただくため、広報の方法やタイミングが今後の課題である。	昨年度亡くなられた洋画家(名誉市民)の追悼展を開催予定。
		市川市文化祭・芸術祭事業	j.その他	市内各文化団体の発表の場を設け、広く市民に参加を呼びかけて交流を図ると共に、団体の育成と芸術文化活動の活発化を図るため、各団体との共催により、市内各所を会場として文化行事を実施している。	市川市、各文化団体	市内で活動する文化団体(令和6年度は23団体)	不明		団体・参加者ともに高齢化が進んでいる。事務や運営が特定の団体役員に集中しており、次の世代への引継ぎができていないことが課題である。	23団体27行事を開催予定。
ベイ	船橋市	ふなばしミュージックストリート	a.イベント(不特定多数が参加)	船橋駅周辺で誰もが音楽を楽しむことができる周遊型音楽イベント	ふなばしミュージックストリート実行委員会、ふなばし音楽フェスティバル実行委員会、船橋市教育委員会、船橋市		2014		第11回目を迎えた今年のふなばしミュージックストリートでは、延べ119組525名のアーティストが出演、8,045名が来場した。船橋駅北口おまつり広場など屋内外5会場でライブパフォーマンスを行い、他には「あおぞらカラオケライブ」や「学生バンドコンテスト」などを開催し、大いに盛り上がった。	令和7年10月18日・19日開催予定。
		音楽のまち・ふなばし 千人の音楽祭	b.イベント(事前予約制/関係者のみ参加)	市内の音楽団体が一堂に会し、世代やジャンルを超えた交流を図ることで、音楽文化の振興を図る。また、子供たちの未来につながる音楽祭として、事業を通じて音楽のまち・ふなばしにふさわしい音楽環境の整備に寄与していく。	千人の音楽祭実行委員会、ふなばし音楽フェスティバル実行委員会、船橋市教育委員会、船橋市		1994		第32回千人の音楽祭では、子供から大人まで世代を超えた交流をより深めることを目指し、従来、小中学生と大人で別々だった吹奏楽と管弦楽をそれぞれ合同ステージとして演奏を披露した。またYouTubeでのライブ配信を初めて行い、船橋の音楽の力を広く発信した。	令和8年2月8日開催予定
	習志野市	花の実園利用者が作成したちぎり絵作品展示会	f.作品の公募・展示	障害福祉サービス事業所(生活介護)の利用者が作成したちぎり絵について、市庁舎の1階ロビーを使用して展示会を実施。	障害福祉サービス事業所	障害福祉サービス事業所	2018		市庁舎で展示会を行い、来庁者の目に触れる機会を設けることで、花の実園利用者の日頃の活動を知ってもらう。また、ちぎり絵の鑑賞を通して、芸術、文化の振興を図る。	1年に1度(1週間程度)展示会を開催。また、展示会の他に、ちぎり絵作品2点を常設展示している。
	八千代市	八千代市市民文化祭	a.イベント(不特定多数が参加)	市民主体の文化芸術活動の活性化を促す環境づくりを図るとともに、市民が優れた文化芸術を学び鑑賞する機会を提供するため、市内文化施設、学校、公民館等で9月から12月までイベントを開催する。	八千代市	市民団体、高等学校、大学			市民団体が活動を発表し、多くの人々が文化芸術に親しむ機会を提供することができた。団体構成員の高齢化が進んでいることから、ちらしやホームページ等での情報発信により、新規参加団体を増加させることが今後の課題である。	令和7年度も引き続き実施予定である。
	浦安市	浦安市障がい者アート展	f.作品の公募・展示	障がい児者が気軽に参加し、文化芸術活動に触れる機会を設けることで、文化芸術活動を通じた障がい児者の個性と能力の発揮及び社会参加の促進を図ることを目的に、市内在住・在勤または市内の障がい福祉サービス利用者の作品を展示する公募展の開催	浦安市	株式会社いろだま	2023		本年度より募集部門を増やし、平面部門、立体造形部門の2部門での募集を実施した。募集総数は41件であり、内40件の展示を実施した。(平面部門:37件、立体部門:3件)	前年度と同規模で実施予定である。また過去に要望のあった部門の拡張についても検討の上、継続して実施予定。
		浦安パリアフリーコンサート	d.舞台公演・コンサート	障がい児者が気軽に参加することができ、文化芸術活動に触れる機会の創出を目的に、会場に要約筆記者を配置した入退場自由・声出し自由の障がいの有無に関係なく楽しむことのできるコンサートの開催	浦安市	明海大学吹奏楽部	2023		来場者数は当初の目標を下回ったが、会場配置を工夫し通路の拡張を図れたことにより、結果的に満足度の高い会場設計・公演を実現することができた。また周知の効果もあり、当初のメインターゲットである障がい当事者・その家族・支援者だけでなく、こどもとその家族、高齢者グループの参加が想定以上にあり、プログラムにマッチしていた。	コンサート参加者より、「障がいのある方のステージに立つ機会が欲しい」との意見をいただいた。現在、浦安市では障がいのある方の音楽や演劇方面の発表の機会が少ない現状にある。そのため次回開催では、出演者団体を増やす・実施日程を分割することで、文化芸術活動の発表の場を増やしていきたい。
	四街道市	市民文化祭	f.作品の公募・展示	市民文化祭実行委員会との共催により、市民文化祭を開催し、市民の芸術活動の学習成果の発表の機会や、市民が身近に芸術文化に接し触れ合う場を提供する。	四街道市市民文化祭実行委員会		1990		令和6年度の参加者は前年より増加している。引き続き、参加団体増加に向けて広く市内芸術団体に呼びかけていく。	芸術文化・スポーツ活動を中心に、みんなが輝きあうイベントの企画に取り組み。芸術文化活動では、市民文化祭において、多様な人が豊かな創造性や多様な芸術文化作品を楽しむことができる機会を創出する。
東葛飾	松戸市	松戸市文化祭	a.イベント(不特定多数が参加)	松戸市の芸術文化の向上とその普及を図ることを目的とし、市内各公共施設にて実施。音楽やダンス、和太鼓の発表に加え、絵画、写真、書道、いけばな、刺繍、陶芸等の展覧会を実施。	松戸市教育委員会		1949		令和6年度は、第76回松戸市文化祭を開催。令和6年9月22日にオープニング一日文化祭を実施し、その他の催しや展示については10月19日～11月24日の期間で開催した。	松戸市教育委員会主催のもと、参加団体と協力しながら市民が文化芸術に親しむことができる環境づくりを醸成する。
		PARADISE AIR事業	f.作品の公募・展示	宿場町であった松戸の歴史や文化伝統を受け継ぎ、「一宿一芸」をコンセプトに国内外アーティストの滞在制作を支援するアーティスト・イン・レジデンス。	松戸市	一般社団法人 PAIR	2013		市民の文化芸術体験機会の創出、松戸の文化の情報発信、異文化交流、地域アーティストの海外進出促進等、国内外に向けた取り組みを通じ、国内外からの評価と市民の満足度を高め、アーティストと市民双方に開かれた創造的なまちづくりの一端を担っている。	アーティストを招へいするプログラムを実施し、その活動を地域へ還元する機会の創出と認知度向上のための情報を発信する。

エリア	市町村名	事業の名称	事業の属性	事業の概要	主催	連携団体	事業の開始年度	終了(予定)年度	令和6年度実施結果に対する市町村の評価(成果・課題等で)	令和7年度の実施予定(予定、課題・対策等)	
東葛飾	野田市	野田市文化祭	b.イベント(事前予約制/関係者のみ参加)	市民の文化・芸術活動の奨励及び生涯学習の振興を目的に開催するものである。実行委員会形式で実施しており、発表の場として、舞台発表の部・作品展示の部・各種行事の部の3つで構成している。	野田市文化祭実行委員会	野田市文化団体協議会	1948		文化祭チラシの全戸配布、市まめメール、LINE、フェイスブックを活用しイベントの啓発を行った。	11月の文化の日を中心とした日程で開催予定。	
	柏市	柏市文化祭	a.イベント(不特定多数が参加)	柏市文化連盟による舞台・展示発表と、一般市民による舞台・展示発表を行う。	柏市文化祭実行委員会	柏市文化連盟			舞台・展示ともに新規の団体・個人に多数参加していただくことができたが、全体の来場者数を増やす為に、広報をより広くする必要がある。	美術作品の展示では、さらに学生の参加が増えるように、中学校・高校への呼びかけを行う。	
	流山市	サロンコンサート開催事業	d.舞台公演・コンサート	毎月1回、文化会館や生涯学習センターなどでコンサートを開催し、市民が気軽に生演奏に触れる機会を提供する。	流山市教育委員会	流山市音楽家協会	1988		委託業務の受託者である流山市音楽家協会と調整を図り、生涯学習センター(流山エルズ)等を会場に、気軽楽しめる生演奏のコンサートを開催した。	引き続き、毎月1回開催する。コロナ禍以前のように市役所1階ロビーでの開催を検討しつつ、他会場での開催を市民に周知し、観客数の増加につなげる。	
		バリアフリー演劇鑑賞会	d.舞台公演・コンサート	平成28年4月1日に「障害を理由とする差別」の解消の推進に関する法律が施行され、障害のあるなしに関わらず、誰もが分け隔てなく演劇を鑑賞できる環境を整備した演劇鑑賞会である。	流山市		2016		令和6年度より、事業担当者がビデオ撮影した演目を参考に、これまでより詳細な音声ガイドを作成した。また、開演前に流山市社会福祉協議会の職員を講師に迎え、バリアフリー研修会を開催した。	令和7年7月に事業実施予定。より分かりやすい演劇とするために、演者のセリフと音声ガイドの両方が聞こえるようにサポートの整備を検討している。	
	我孫子市	我孫子市民文化祭	a.イベント(不特定多数が参加)	市民の文化芸術の鑑賞や日頃の文化活動の成果を発表する機会を提供する。	我孫子市民文化祭実行委員会・我孫子市教育委員会	我孫子市文化連盟及び市内文化活動団体	1958		我孫子市民文化祭のプレイベントとして、みんなの文化体験会を実施。市内外からの参加者があり子どもから大人まで幅広い層の方々に文化芸術を実際に体験していただく機会を提供することができた。	我孫子市民文化祭のプレイベント「みんなの文化体験会」の会場数(1会場→2会場)や開催日数(1日→2日)を増やして実施予定。高齢化が進んでいることから、チラシ、HP、SNS等での情報発信により新規参加団体を増加させていきたい。	
		未来につながる「夢フェス」	a.イベント(不特定多数が参加)	多彩なジャンルで活動している方々に日頃の成果を発表する機会を提供し、活動の活性化を図る。また、ジャンルを限定せず幅広い年代の方々に楽しんでいただけるような舞台発表を実施するとともに我孫子市の魅力を発信する。	我孫子市教育委員会		2024	2024	市政施行55周年記念事業として初めての試みであったが、ジャンル・世代を超え、幅広い年代の方々、延べ20組234名に参加していただき、多くの人々が文化芸術に触れ親しむ機会を提供できた。	令和7年度の実施予定は無い。	
	鎌ヶ谷市	市民文化祭	a.イベント(不特定多数が参加)	展示部門7行事、発表部門6行事、参加部門2行事を開催。令和6年度は第50回記念事業として「オープニングイベント」を開催し、一般公募団体の発表、コラボレーション発表、体験会などを実施した。	鎌ヶ谷市市民文化祭実行委員	鎌ヶ谷市市民文化祭実行委員会の構成団体	1975		オープニングイベントを実施することで、市民文化祭の参加者及び来場者数を増やすとともに、出演団体同士の交流を深めることができた。参加者及び来場者の高齢化が課題である。	昨年度同様15行事を実施する。また、芸術文化体験会を開催し、市民文化祭への参加及び来場促進を図る。	
		芸術鑑賞教室	b.イベント(事前予約制/関係者のみ参加)	優れた芸術文化を鑑賞する機会を広く市民に提供し、芸術文化に対する興味と関心を喚起し、もって鑑賞能力の向上に資するとともに、芸術文化活動の参加意欲の醸成を図ることを目的とし、国立能楽堂主催の初心者向けの鑑賞教室に参加。(国立劇場の立替工事に伴い、令和6年度は歌舞伎鑑賞教室、文楽鑑賞教室は参加中止とした。)	鎌ヶ谷市		1989		令和6年度は、新型コロナウイルス対策としての人数制限を行わずに能楽鑑賞教室を実施した。多数の応募があり、参加者の大多数から、企画に満足しているとの回答を得ている。	能楽鑑賞教室、美術鑑賞教室を実施予定。	
	北総	銚子市	銚子市文化祭	a.イベント(不特定多数が参加)	市民の日頃の文化・芸術活動の成果を発表する機会を提供することにより、本市の文化芸術活動の振興と発展を図る。	銚子市、銚子市文化祭実行委員会	銚子市文化団体協議会	1940		多くの市民に文化・芸術に親しむ機会を提供することで、本市における文化・芸術活動の成果を発信することができた。しかしながら、参加者の高齢化により、年々、参加者、来場者ともに減少傾向にある。	昨年度に引き続き、若者の参加を促すため、高等学校及び大学へ参加を呼びかける。また、公式LINEなどによる周知を積極的に行う。
			銚子市デジタルアーカイブ公開事業	j.その他	銚子市が所有している美術作品や文化財等をデジタル上で広く公開することにより、ふるさとへの愛着の創出や銚子への興味関心を高めることにつなげる。	銚子市		2021		令和6年度は新規コンテンツを増やし、内容を充実させたことで、閲覧者数を増やす事につながったと考えている。	令和7年度以降も継続予定。新規資料の登録など内容の充実を図り、更新を計画的に進めていくためのマンパワーが必要であり、その確保が課題となっている。
成田市		成田市民文化祭	a.イベント(不特定多数が参加)	市民に等しく発表する機会を提供し、文化芸術活動の推進を図るため、成田市文化団体連絡協議会との共催で実施する。	成田市	成田市文化団体連絡協議会			前年度同様に開催したが、参加者数は、前年度より少ない結果となった。原因として、出演者の減少に伴い、鑑賞者も減少したことが考えられる。参加日程の調整および参加団体の新規募集等により、参加者の増加を図りたい。	令和7年度は9月28日(日)～11月16日(日)の期間で、成田国際文化会館をはじめとした市の各施設を会場とし開催予定である。	
		自閉症の方が描いた絵画展	f.作品の公募・展示	「世界自閉症啓発デー」及び「発達障害啓発週間」に合わせて、自閉症などの発達障がいのある人たちが描いた絵画の展示を行う。	成田市	福祉団体(印旛地区自閉症協会成田部会)	2016		地域全体において、障がいのある人への理解が進むよう、啓発する場となっている。	令和7年度は、「世界自閉症啓発デー」(4月2日)に合わせて、4月2日(水)から4月8日(火)の期間で、成田市役所1階市民ロビーにおいて実施している。	
佐倉市		佐倉市民文化祭	a.イベント(不特定多数が参加)	市内の芸術文化団体によって実行委員会を組織し、一般市民が参加可能な芸術文化に関する公演・展示会等を集中的に実施する。	佐倉市民文化祭実行委員会		1979		令和5年度は2事業が非開催となったため、令和6年度は前年と比較して参加者数は増加したが、実行委員会の団体の会員や参加者の高齢化に伴い、来場者数は年々減少している。	令和6年度に引き続き実施予定。昨年同様の予算規模であるが、参加者数に伴い今後予算の減額が予想される。委託先(実行委員会構成団体)に予算規模に応じた内容へのシフトについて理解が得られるかが課題。	
		障害者作品展	f.作品の公募・展示	障害のある人の創作した絵画・書道・写真・手芸・陶芸などの文化芸術品を公募し、展示会(3日間)を開催する。	佐倉市	社会福祉法人佐倉市社会福祉協議会	2009		作品展の開催により、出展者の自己表現や社会参加の場を創出となり、来場者の障害理解の促進に寄与したと考える。	令和6年度と同規模での開催予定しており、より障害者による文化芸術活動を幅広く促進するため、幅広く周知を行うことに留意する。	
旭市		第20回あさひ寄席	d.舞台公演・コンサート	落語、漫才等の様々な芸を集めた寄席を質の高い舞台芸術として開催することにより、市民の文化意識の高揚を図り、豊かな心の育成に寄与する。	旭市、旭市教育委員会、(公財)千葉県文化振興財団		2005		市外からの来場者も多く呼び込むことができ、チケットは完売となった。多くの人に舞台芸術に触れ親しむ機会を提供することができた。	第21回あさひ寄席 令和7年11月16日(日)	
		旭市ふるさと文芸賞	f.作品の公募・展示	文芸活動からふるさと旭を再発見し、ふるさとへの関心を高め、郷土愛を育てていくことを目的に「ふるさと旭」をテーマとした俳句、短歌、詩、エッセイを市内外から募集する。	旭市、旭市教育委員会		2022	2024	市内外から427人、720点の応募があった。各部門から選ばれた22点の入賞作品は、市ホームページへの掲載及び「旭市ふるさと文芸賞作品集」に収録された。	なし	
八街市		市民音楽祭	d.舞台公演・コンサート	市内の音楽団体や中学、高校の吹奏楽部が一堂に会し日頃の活動成果の発表の場と鑑賞の機会を提供することで市民文化の向上を図る。	八街市、八街市教育委員会	教育委員会教育部社会教育課	1996		演者・観覧者双方から一定の評価を得ることができた。一方で参加団体が固定化していることから今後新たに参加いただけるよう呼びかけていく必要がある。	令和7年度も実施予定である。	
		市民文化祭	f.作品の公募・展示	日頃の文化芸術活動の成果を発表する機会とするため作品の展示や芸能部門発表会、各種大会を実施し市の文化振興を図る。	八街市、八街市教育委員会、八街市文化協会	教育委員会教育部社会教育課	1957		活動する団体の全員の高齢化により参加者数の減少が見受けられた。今後若年層への呼びかけや各団体おしのコラボレーションなど工夫が必要と考える。	令和7年度も実施予定である。	

エリア	市町村名	事業の名称	事業の属性	事業の概要	主催	連携団体	事業の開始年度	終了(予定)年度	令和6年度実施結果に対する市町村の評価(成果・課題等で)	令和7年度の実施予定(予定、課題・対策等)
北総	印西市	印西市民文化祭	a. イベント(不特定多数が参加)	市民の文化芸術の鑑賞や日頃の文化活動の成果を発表する機会を提供するとともに、印西市の伝統文化や魅力を発信する。伝統芸能公演を始めとする各種舞台行事や市民展覧会(絵画、工芸、書道、俳句等)、大会、催しなどを開催している。	印西市教育委員会	印西市芸術文化協会及び実行委員会	1960		発表部門、大会部門、展示部門、催し等の文化芸術に触れ親しむ機会を提供するとともに、市の文化や魅力を広く発信することができた。	より多様な文化芸術の交流の場となることを図る。
	白井市	白井市民文化祭	f. 作品の公募・展示	市民によって構成された実行委員会により、小中学生の作品展示、芸能祭、音楽祭、ダンスフェスティバルなど各種事業を開催し、市民の文化活動の発表の場を提供するとともに、文化の情報発信を行う。	白井市民文化祭実行委員会	白井市・白井市教育委員会	1957		市民が主体的に文化の情報発信を行うことができ、市の文化芸術活動の振興に繋がった。	おおむね前年度と同様に開催予定。
		障害者地域活動支援センター作品展	f. 作品の公募・展示	障害者地域活動支援センターの利用者が、各種講座で制作した作品(陶芸、絵画、書道、工作、写真等)を保険福祉センター内で展示し、市民等に鑑賞いただくとともに、センターの利用者増を図る。	白井市	白井市高齢者クラブ	2010		令和6年12月に約2週間の展示を行い、29人からの作品展示応募があった。高齢者クラブの作品と共同により展示したことにより、多くの市民等に鑑賞いただいた。	令和7年度も引き続き実施予定である。できるだけ多くの障害者の参加を図る。
	富里市	文化祭事業	a. イベント(不特定多数が参加)	市で活動している文化サークルや個人を対象に、発表(ステージの芸術発表)・展示(個人および団体の作品・児童生徒作品)・行事(将棋などの文化関係の大会及び体験会)の3部門について参加者を募集し、文化の日に合わせて市民の日頃の成果の発表の場として開催する。令和6年度よりこども演劇を合わせて開催している。	富里市	富里市文化団体連絡協議会	1967		文化祭参加者の高齢化が進み、一般の参加者が減少している。一方で富里市立図書館市民ギャラリーで開催した文化祭児童生徒作品展の来場者が増加し、幅広い世代の方々に作品を楽しんでもらうことができた。	昨年度と同様、「こども演劇」を含めた文化祭を開催し、若い世代が発表できる機会として提供し、幅広い世代が活躍できる文化祭を計画している。
		芸術鑑賞事業	f. 作品の公募・展示	市民が質の高い芸術作品を鑑賞できる機会として、市内及び近隣市町村在住の作家による作品展示を年4回、富里市立図書館市民ギャラリーにて開催する。また、県民芸術劇場公演補助金を活用し、千葉交響楽団による質の高い舞台芸術及び音楽鑑賞の機会を市民に届ける。	富里市		2012		令和4年度より設置したギャラリーで展示し、令和5年度より展示を年4回にしたことで来場者数が増加傾向にある。また、県民芸術公演には幅広い世代の方が来場し、質の高い音楽を届けることができた。	令和7年度も年4回の展示を継続的に開催し、国際交流・多文化共生に関する展示等を計画している。
	香取市	第13回香取市民文化祭	a. イベント(不特定多数が参加)	市民の文化芸術の鑑賞や日頃の文化活動の成果を発表する機会を提供するとともに、香取市の伝統文化や魅力を発信する。	香取市民文化祭実行委員会、香取市教育委員会		2006		市内外から参加者も多く呼び込むことができ、多くの人々に文化芸術に触れ親しむ機会を提供できた。	実行委員会は、市内4つの文化協会のメンバーで構成されるが各協会いずれも若年層の入会が見込めず、委員の高齢化が顕著である。このような中、今後の実施形態等について検討していかなければならないと考える。
	酒々井市	しずいリッチハートコンサート	d. 舞台公演・コンサート	文化芸術をはじめとする生涯学習の向上及び推進の一環として、音楽文化を広め、豊かな心を育むことを目的としてクラシックコンサート及びミュージカルの公演を行う。	酒々井町・酒々井町教育委員会		2022		音楽を身近に感じてもらうことができ、非常に有意義な事業だったと思われるが出演料等予算の確保等課題がある。	令和7年度も引き続き実施予定である。出演料等予算の確保が課題であり、引き続き財政局にも要望していきたい。
芝山町	芝山町文化祭	a. イベント(不特定多数が参加)	町民の文化芸術鑑賞や日頃の文化活動の成果を発表する機会の提供するとともに、芝山町の伝統文化や魅力を発信する。	芝山町、芝山町文化協会				主催者が高齢化しているため、会場設営(パネル運搬等)を業者へ委託を行い、実施することができた。	令和7年度も引き続き実施予定である。より多くの人に見ていただけるように広報やポスター等による周知を行い、来館者の増加を図る。	
九十九里	東金市	東金市文化祭	a. イベント(不特定多数が参加)	市内において文化活動をしている団体や個人に発表の機会を設けるイベント。展示中心の「文化展」と芸能発表中心の「文化芸能大会」の二つで構成される。	東金市文化振興実行委員会、東金市、東金市教育委員会	東金市文化団体協議会	2003		多くの人々に文化芸術に触れ親しむ機会を提供することができた。	令和7年度も引き続き実施する予定。
		障がい者作品展	f. 作品の公募・展示	東金市に居住または施設に入所中で、東金市の福祉サービスを受けている障がい者(児)の作品を展示し、地域住民の障がいに対する理解の促進を図るとともに、障がい者(児)の社会活動への参加を促進することを目的とする。	東金市	浅井病院デイケア、地域生活支援センターゆりの木、東金市福祉作業所、東金市手をつなぐ親の会等	2002		来場者アンケートの結果から、「作品に感動した」「素晴らしい」という意見・感想が多く、作品展開催の目的を果たしている。	令和7年12月3日～令和7年12月9日実施予定。

エリア	市町村名	事業の名称	事業の属性	事業の概要	主催	連携団体	事業の開始年度	終了(予定)年度	令和6年度実施結果に対する市町村の評価(成果・課題等で)	令和7年度の実施予定(予定、課題・対策等)
九十九里	匝瑳市	八日市場文化祭・野菜文化祭	d.舞台公演・コンサート	日頃の練習の成果を舞台公演で披露し、市民などに広く周知する。	実行委員会・匝瑳市教育委員会	匝瑳市教育委員会	1952・1966・2010		参加団体が増えて観客の反応も非常に良く例年になく盛り上がりを見せた公演であった。	各文化祭とも予定しており、時期が近付けば実施判断をする予定。
	山武市	サロンコンサート	a.イベント(不特定多数が参加)	8月を除く毎月第3金曜日に実施するコンサート	山武市				順調に実施、満足度も高い	前年より5回少ない6回を実施予定
		山武市文化芸能発表会	a.イベント(不特定多数が参加)	市民の文化芸術の鑑賞や日頃の文化活動の成果を発表する機会を提供するとともに、山武市の伝統文化や魅力を発信する。 令和6年度芸能発表部門38団体(山武市芸術文化協会32団体、一般6団体)、作品展示部門6団体が参加した。	山武市芸術文化協会		2009		山武市芸術文化協会会員の発表のほか一般市民に参加を募り開催した。 市内外から多くの方に見学いただき、山武市の芸術文化の振興に寄与することができた。	令和7年11月開催予定。昨年度よりも一般団体の参加が増加するよう宣伝・周知活動を充実させる。
	横芝光町	横芝光町文化祭	a.イベント(不特定多数が参加)	日ごろの学習成果を発表、展示することにより、発表者や創作者の意欲向上を図るとともに、広く町民が文化事業への理解を深める機会を提供し、町の芸術文化の発展を目指す。	横芝光町、横芝光町教育委員会、横芝光町文化協会	町内幼稚園、保育園(所)、小学校、中学校、高等学校、姉妹都市、姉妹町、友好都市	2006		コロナ禍が落ち着き、人出も戻ったこと、また近隣の町文化協会へ声掛けをし、芸能発表会への出演があったことなどから、昨年度に比べ500人ほど参加者が増加した。	文化協会に所属する団体や町民が日頃の練習・活動の成果を十分に発揮できるような文化祭を企画・運営し、より多くの方に参加・来場してもらえるよう周知を徹底していく。
		図書館ギャラリー運営事業	a.イベント(不特定多数が参加)	美術鑑賞並びに文化財の公開・活用のための企画展を開催する。	横芝光町教育委員会社会文化課	横芝光町民ギャラリー運営委員会			令和6年度は、歴史系2回、美術系2回の計4回の企画展を実施した。また、歴史系の企画展では、展示図録を刊行(2冊)した。	令和7年度は、歴史系2回、美術系2回の計4回の企画展を予定している。文化財、芸術文化に触れる機会を提供することを目的とする。今まで来場したことのない方に参加していただけるよう、魅力的なテーマを設定し、積極的な周知活動を行う。
	一宮町	一宮町総合文化祭	a.イベント(不特定多数が参加)	町内各種団体による作品の展示(文化祭)、芸能・音楽その他文化団体による発表会(芸能音楽祭)	一宮町・一宮町教育委員会、一宮町文化協会		1967		参加団体の減少による作品数の減少、それに伴い来場者数も減少傾向にある。また芸能音楽祭については選挙により会場が使用できなくなったため、急遽中止となった。	実施予定。周知活動の活発化と新規出展者・出演者の確保に努める。
	白子町	生涯学習フェスティバル	j.その他	・公民館講座の参加団体、文化協会加入団体による作品の展示 ・公民館講座の参加団体、文化協会加入団体による芸能発表会を同日に行う。	白子町	文化協会	1990		・参加団体が少なくなり、芸能発表も半日に縮小。観覧者は、子どものサークル発表には多いが、その他の発表は、大変少なくなっている。	例年どおり実施する予定。参観者を増やす工夫が必要。
	長柄町	文化祭	f.作品の公募・展示	文化芸術等に係る公民館活動団体等の発表及び作品展示等を開催し、生涯学習の推進と長柄町文化の向上に寄与する。	文化祭実行委員会	長柄町公民館教室等連絡協議会	1968		昨年度同様に、多くの参加者が認められた。	引き続き実施予定。 参加者の増加を検討する。
	長南町	町民文化祭	f.作品の公募・展示	中央公民館を会場に創作系サークル、公民館主催教室、保育所・幼稚園、福祉施設等による合同作品展及び芸能サークルによる芸能発表会を実施している。	長南町文化協会		1969			5月初め及び10月末～11月の初めで実施予定
		ふれあいコンサート	d.舞台公演・コンサート	中央公民館を会場に、音楽とふれあい、芸術を楽しむ機会の提供と町民の文化活動への積極的な参加促進のため開催している。	長南町教育委員会		2015			12月頃開催予定
南房総	鴨川市	鴨川市民音楽祭	d.舞台公演・コンサート	市内で活動している音楽愛好家の発表の場として開催。	鴨川市、鴨川市教育委員会	市民音楽祭実行委員会	1974		個人・団体の発表の場を提供することができた。	令和7年度も実施に向け調整中。
		鴨川市文化祭	f.作品の公募・展示	11月の第1週から第3週にかけて作品を入れ替えながら、9部門(写真・華道・刀剣・郷土史・手工芸・書道・茶道・一般園芸・絵画)の作品・コレクションを展示。	鴨川市、鴨川市教育委員会	鴨川市文化協会	1971		個人・団体に作品やコレクションの展示・鑑賞機会を提供することができた。	令和7年度も実施に向け調整中。
	南房総市	南房総市人形劇フェスティバル	d.舞台公演・コンサート	複数の人形劇団による、子ども向け人形劇の公演 人間国宝による文楽の公演	南房総市	富浦エコミューズ研究会	1989		台風により人形劇の1公演が中止となったが、それ以外は、概ね当初計画通り実施できた。特に、一昨年・昨年の2年連続で台風により中止になっていた文楽公演が実施できたため、来場者数は前年度より増加した。複数の劇団による人形劇と、人間国宝による文楽を、市民に鑑賞してもらおうことができた。	概ね令和6年度事業の方針を維持しながら、実施する。
	大多喜町	大多喜町文化団体発表会	b.イベント(事前予約制/関係者のみ参加)	大多喜町文化団体連絡協議会の会員団体のうち希望する団体が発表会や展示を行った。 ステージの発表は文化団体に限定されるが、観覧は誰でもできる。	大多喜町文化団体連絡協議会、大多喜町教育委員会				コロナで数年間中止していた文化祭を、規模縮小し「文化団体発表会」として活動を再開して、令和6年度に2回目を迎えることができた。	文化団体のメンバーの高齢化が進み、大掛かりな町民文化祭ではなく、簡素化し運営負担の少ない「発表会」として行いたいという意向が文化団体側にある。高齢化も手伝い、協議会として団体をまとめるリーダーシップがない。役員の引き受け手がない。

エリア	市町村名	事業の名称	事業の属性	事業の概要	主催	連携団体	事業の開始年度	終了(予定)年度	令和6年度実施結果に対する市町村の評価(成果・課題等で)	令和7年度の実施予定(予定、課題・対策等)
南房総	御宿町	御宿町文化祭	b.イベント(事前予約制/関係者のみ参加)	11月3日「文化の日」前後3日間に公民館で活動しているグループや住民等が絵画、書道、陶芸等の展示を行う。また併せて公民館大ホールにてコーラス、バンド演奏、フラダンス等の発表を行う。	御宿町	文化祭企画運営委員会			文化祭の企画運営について公民館にて活動している自主グループが中心となり実施しており、他団体との交流や連携が図れている。また、展示や出演をすることにより日頃の学習成果を発表できる場となり、各種学習する上で一つの目標となっている。少子高齢化により、参加者が減少している。	11月1日、2日、3日に実施予定
かずさ・臨海	市原市	展示事業	f.作品の公募・展示	市原市歴史博物館で、市原市の歴史に関する実物資料、映像、パネル等を常設展示するほか、収蔵資料や様々なテーマに沿った資料を展示する企画展示を行う。	市原市教育委員会		2023		市原市の歴史遺産の魅力を多くの来館者に知っていただくことができた。	常設展を通年、特別展を年1回、企画展を年4回、ミニ展示を年2回開催予定。
		更級日記千年紀文学賞	f.作品の公募・展示	「更級日記」は、作者菅原孝標女が暮らしていた上総国から話が始まります。作者は帰京のため上総国の国府を西暦1,020年に出発したことから、2,020年に「更級日記千年紀文学賞」を創設しました。	市原市、市原市教育委員会		2020		市制60周年記念第4回文学賞の選考と発表、授賞式、受賞作品の冊子化、第5回文学賞の周知、応募受付を実施し、予定どおり進めることができました。今後は応募作品数及び市内在住者の応募増加のため、周知に努めます。	第5回文学賞の選考と発表、授賞式、受賞作品の冊子化、第6回文学賞の周知、応募受付を実施する。
	富津市	富津市民文化祭	a.イベント(不特定多数が参加)	市民の皆さんが自ら芸術文化活動に親しみ、その活動を促進するため、市民および各種団体が一堂に集い、日頃の活動成果を発表し、市民相互の親睦と融和を図りながら、地域文化の向上に資することを目的とする。	富津市、富津市教育委員会	富津市民文化祭実行委員会	1973		実行委員を中心に企画・運営し、参観者数は前年度より増加した一方、出演者・出展者数が減少したため、引き続き市HPなどでさまざまな方法において出演・出展を呼びかける。	内容は概ね例年どおりで3日間の開催予定
		富津市民文化事業「ふつつ学びの門」	d.舞台公演・コンサート	地域の特徴を活かし、創意工夫をこらした独創的・個性的な地域づくりを行うため、市民文化事業「ふつつ学びの門」を実施している。令和6年度実施「大衆演劇祭り+1(プラスワン)」、令和4年度実施「千葉交響楽団バレンタインコンサート」、令和元年度実施「歌舞伎あんまと泥棒」、平成31年度実施「三遊亭朝橋独演会」、平成29年度実施「MUSICAL KINJIRO!」、平成28年度実施「宮沢賢治生誕120周年記念作品-舞楽詩 風の又三郎」他	富津市	ふつつ学びの門実行委員会の構成団体等	2003		参加者からのアンケート調査の結果の約92%から高評価を得られた。	令和7年度は準備期間、令和8年度に公演開催予定。対象年齢層が高齢者のため、チケットの販売と収支見込みが課題である。
	袖ヶ浦市	友の会「盆栽愛好会」盆栽展	a.イベント(不特定多数が参加)	友の会「盆栽愛好会」が育てた盆栽を展示した。	友の会「盆栽愛好会」			2024	2025	普段盆栽に触れる機会がない市民に盆栽に親しむ機会を創出することができた。

【柱2】ちばの多様な伝統文化が輝き続ける地域づくり

～県内各地で守られてきた伝統文化を地域で活用し、未来に継承する～

1 伝統的な文化や芸能を鑑賞・体験することを目的とした事業について

(1) 事業実施の有無(市町村数)

	回答数(A)	割合%(A/B*100)
実施している	24	46.2
実施していない	28	53.8
計(B)	52	

【「実施している」の補足】エリア別回答数、割合

エリア	回答数(C)	割合%(C/実施*100)
ベイ	4	16.7
東葛飾	4	16.7
北総	4	16.7
九十九里	6	25.0
南房総	2	8.3
かずさ・臨海	4	16.7

(2)-1「実施している」場合の全体的な課題について(複数回答可)

	a.事業予算が確保できない	b.事業を企画・実施するための職員が不足している	c.事業を企画・実施するためのノウハウが不足している	d.長期的な視野に立った継続事業ができない。	e.関係者・関係機関とのネットワークがない	f.関係者・関係機関からの要望がない	g.連携する関係者・関係機関が固定化し、新規連携が伸び悩んでいる	h.その他	計
回答数	4	8	1	5	0	0	6	2	26

【h.その他】の概要(抜粋)

・職員数の不足
・郷土芸能団体会員の高齢化により、継承が難しくなっている。

(2)-2「実施していない」場合の理由について(複数回答可)

	a.事業予算が確保できない	b.事業を企画・実施するための職員が不足している	c.事業を企画・実施するためのノウハウが不足している	d.長期的な視野に立った継続事業ができない。	e.関係者・関係機関とのネットワークがない	f.関係者・関係機関からの要望がない	g.連携する関係者・関係機関が固定化し、新規連携が伸び悩んでいる	h.その他	計
回答数	8	15	16	3	1	5	1	3	52

【h.その他】の概要(抜粋)

・職員の不足

(3)「実施している」場合の市町村予算額及び総事業費(単位:千円)

	市町村予算額	総事業費 (市町村予算額+国・県・他団体等からの支出額)
合計	75,336	79,261
平均	1,395	1,468

(エリア別)

	市町村予算額	(全体割合)%	総事業費	(全体割合)%
ベイ	5,938	7.9	5,938	7.5
東葛飾	2,407	3.2	5,101	6.4
北総	57,712	76.6	58,943	74.4
九十九里	1,082	1.4	1,082	1.4
南房総	400	0.5	400	0.5
かずさ・臨海	7,797	10.3	7,797	9.8

2 伝統的な文化や芸能の後継者を育成することを目的とした事業について

(1) 事業実施の有無(市町村数)

	回答数(A)	割合%(A/B*100)
実施している	20	40.0
実施していない	30	60.0
計(B)	50	

【「実施している」の補足】エリア別回答数、割合

エリア	回答数(C)	割合%(C/実施*100)
ベイ	3	15.0
東葛飾	4	20.0
北総	4	20.0
九十九里	5	25.0
南房総	2	10.0
かずさ・臨海	2	10.0

(2) -1「実施している」場合の全体的な課題について(複数回答可)

	a.事業予算が確保できない	b.事業を企画・実施するための職員が不足している	c.事業を企画・実施するためのノウハウが不足している	d.長期的な視野に立った継続事業ができない。	e.関係者・関係機関とのネットワークがない	f.関係者・関係機関からの要望がない	g.連携する関係者・関係機関が固定化し、新規連携が伸び悩んでいる	h.その他	計
回答数	2	8	7	7	1	0	5	3	33

【h.その他】の概要(抜粋)

- ・予算の確保が困難
- ・後継者育成が課題(後継者不足が深刻)

(2) -2「実施していない」場合の理由について(複数回答可)

	a.事業予算が確保できない	b.事業を企画・実施するための職員が不足している	c.事業を企画・実施するためのノウハウが不足している	d.長期的な視野に立った継続事業ができない。	e.関係者・関係機関とのネットワークがない	f.関係者・関係機関からの要望がない	g.連携する関係者・関係機関が固定化し、新規連携が伸び悩んでいる	h.その他	計
回答数	12	17	15	8	2	7	0	3	64

【h.その他】の概要(抜粋)

- ・後継者の育成は各団体の役目で、市から支援する手段がない。
- ・職員の不足

(3)「実施している」場合の市町村予算額及び総事業費(単位:千円)

	市町村予算額	総事業費 (市町村予算額+国・県・他団体等からの支出額)
合計	75,548	75,419
平均	1,399	1,397

(エリア別)

	市町村予算額	(全体割合)%	総事業費	(全体割合)%
ベイ	1,095	1.4	1,095	1.5
東葛飾	1,191	1.6	257	0.3
北総	70,906	93.9	71,711	95.1
九十九里	820	1.1	820	1.1
南房総	515	0.7	515	0.7
かずさ・臨海	1,021	1.4	1,021	1.4

【柱2】ちばの多様な伝統文化が輝き続ける地域づくり ～県内各地で守られてきた伝統文化を地域で活用し、未来に継承する～

1 伝統的な文化や芸能を鑑賞・体験することを目的とした事業について

(4) 具体的な事業事例 ※抜粋

エリア	市町村名	事業の名称	事業の属性	事業の概要	主催	連携団体	事業の開始年度	終了(予定)年度	令和6年度実施結果に対する市町村の評価(成果・課題等で)	令和7年度の実施予定(予定、課題・対策等)
ペイ	市川市	市川市文化祭・芸術祭事業	j.その他	市内各文化団体の発表の場を設け、広く市民に参加を呼びかけて交流を図ると共に、団体の育成と芸術文化活動の活発化を図るため、各団体との共催により、市内各所を会場として文化行事を実施している。伝統芸能分野においては、能楽、吟剣詩舞、三曲、邦楽等の演奏会や市民茶会を実施。	市川市、各文化団体	市内で活動する文化団体(令和6年度は23団体)	不明		令和6年度は、能楽「謡と仕舞・舞囃子の会」において市川市に伝承される「真間の手児奈」に関する演目を発表。地域特有の文化と日本の伝統文化を鑑賞できるプログラムとなった。市民茶会などは自由参加の行事だが、広報不足が課題である。	同分野の演奏会等を開催予定。
	習志野市	旧鴛田家住宅落語会	b.イベント(事前予約制/関係者のみ参加)	県指定文化財である旧鴛田家住宅を活用し、伝統文化である落語の鑑賞会を実施。	習志野市教育委員会		2017		文化財を知ってもらう良い機会となっている。	引き続き実施予定である。
	浦安市	伝統芸能・伝統技術の公開及び体験	j.その他	千葉県・浦安市の指定文化財である浦安お洒落保存会・浦安囃子保存会・浦安細川流投網保存会の活動の公開・体験をおし、市民が文化芸術に触れられる機会を提供している。	浦安市	浦安お洒落保存会・浦安囃子保存会・浦安細川流投網保存会	2001		博物館での公開練習や事業協力、各種公演への出演をとおして、多くの市民や来館者に浦安の伝統文化を紹介する機会を得ることができた。	令和6年度同様に、公開練習や博物館での事業を通し、伝統文化の紹介・継承を行っていく。
東葛飾	松戸市	万作踊りおさらい会	d.舞台公演・コンサート	県指定民俗文化財である「松戸の万作踊り」のおさらい会実施のサポートを行う。また万作踊り以外の地域の伝統芸能の発表も組み込み、広く民俗芸能に触れる機会を設ける。	松戸市文化財保存活用課・万作踊り保存会			2011	万作踊りに加えて他の民俗芸能も加わったことは、観客の方々に多様な伝統芸能を照会できることとなり、一定の成果があった。伝統芸能団体の交流・情報交換の場としても優位であった。課題としては、観客数が少なかったことがあげられる。	令和7年12月14日に実施予定。今後の会の方向性(参加団体の構成、団体間の調整など)を検討する。早めに広報活動を行う。
	野田市	野田市民俗芸能のつどい	d.舞台公演・コンサート	地元の伝統的な芸能を広く紹介し後世に伝えることを目的とし、市内各地域に受け継がれているお囃子や神楽、獅子舞などが披露するほか、小・中学校の児童・生徒や地域の子どもの出演する。	野田市民俗芸能のつどい実行委員会	野田市民俗芸能連絡協議会	1988		民俗芸能保持団体6団体と、市内小中学校5校が出演し、約700名の来場者があり、民俗芸能の普及に大きく貢献した。高齢化する担い手を育成していくために、今後も継続的に開催することが望まれる。	令和7年11月に開催予定
	流山市	流山市文化祭	a.イベント(不特定多数が参加)	市民の文化芸術活動の発表の場であり、市内の代表的な文化の祭典として、市内で活動する文化芸術団体で構成された流山市文化祭実行委員会が開催する事業。開催初日にオープニングセレモニー・イベントを実施し、公民館や生涯学習センターを会場に約1か月間、各団体による展示や発表を実施。	流山市教育委員会、流山市文化祭実行委員会	流山市文化協会、流山市美術家協会			令和5年度とほぼ横ばいの参加者数となった。今後の検討課題として、約1か月に渡る開催期間を短縮し、複数の団体の発表や展示を同日同施設開催とするよう調整することで、来場者が様々なジャンルの文化芸術に触れる機会を提供できるよう、開催方法について検討していく。	今年度も昨年度と同様に、約1か月にわたって市内公共施設で文化祭を開催する。開催周知の新たな試みとして、市内の駅や市役所庁舎内に設置されているデジタルサイネージを活用する予定。令和8年度の開催については、開催日数を短縮できるよう検討していく予定。
	我孫子市	郷土芸能祭	a.イベント(不特定多数が参加)	市内のホールにおいて、郷土芸能の舞台公演を行い、日頃の成果を発表する機会を提供するとともに郷土芸能に触れる機会を提供する。	我孫子市教育委員会	市内郷土芸能団体	1981		日頃の成果を発表することで、モチベーションの向上に繋がる。また、多くの方に郷土芸能に触れる機会を提供できた。	令和7年度も引き続き実施予定である。
北総	銚子市	歴史的建造物公開活用事業	a. イベント(不特定多数が参加)	市内の歴史的建造物(国登録有形文化財 旧西廣家住宅)を毎月2回一般公開し、地域の歴史文化を伝える拠点として活用する。	銚子資産活用協議会			2020	文化財ガイドによる案内、体験ワークショップの開催、周辺の歴史を辿るまち歩きを開催し、当市の歴史文化にふれる機会を創出した。	令和7年度も引き続き実施する。来訪者の満足度を高めるためのイベントや体験ワークショップの開発などを継続的に実施していく必要がある。
	成田市	成田市御案内人十三代目市川團十郎白猿プロジェクト	d.舞台公演・コンサート	「成田屋」の屋号を名乗る市川宗家と成田山新勝寺は、江戸元禄、初代團十郎の時から成田山不動尊信仰の深い絆で結ばれており、その関係は現在も続いていることから、歌舞伎俳優である十三代目市川團十郎白猿文を「成田市御案内人」に任命し、日本の伝統芸能・文化と運動しながら成田市の魅力を発信するとともに、市川宗家・歌舞伎との親和性を市民のみならず国内外に発信することにより、さらなる観光客誘致と地域経済の活性化を図ることを目的としている。	成田市役所シティプロモーション部 観光プロモーション課	松竹株式会社、松竹芸能株式会社、株式会社3TOP、松竹ナビ株式会社	2015		團十郎丈の抜群の知名度を活用し、團十郎丈を講師に開催した中学生歌舞伎講座や團十郎丈監修の下「歌舞伎の音楽」をテーマに開催した歌舞伎講座のほか、十三代目市川團十郎白猿襲名披露公演を開催するなど、歌舞伎のまち成田としての機運の醸成及び、本市の魅力発信において一定の効果は得られたものと評価している。	中学生歌舞伎講座、成田伝統芸能まつり秋の陣において来成いただくほか、成田市御案内人として本市のイベント情報などについてSNSにより情報を発信する。また、成田市歌舞伎講座、十三代目市川團十郎白猿歌舞伎公演などを開催する予定である。
	旭市	第19回あさひのまつり	a.イベント(不特定多数が参加)	地域に伝わるお囃子や踊り、神楽などの発表や相互交流の場を提供し、伝統文化の伝承を図るとともに人々の豊かな心の育成に資する。出演団体の代表者による実行委員会形式で運営、実施する。	旭市、旭市教育委員会、(公財)千葉県文化振興財団	出演団体の代表者		2006	7団体、132名が出演し、伝統芸能の奥深さ、楽しさを披露できていた。	第20回あさひのまつり 令和7年9月28日(日)
	神崎町	文化祭	a.イベント(不特定多数が参加)	音楽会・芸能発表会や展示会	神崎町文化協会、神崎町教育委員会				令和5年度に引き続き、新型コロナウイルス等による制限もなく開催したが、来場者が減少。	同時期に開催予定

エリア	市町村名	事業の名称	事業の属性	事業の概要	主催	連携団体	事業の開始年度	終了(予定)年度	令和6年度実施結果に対する市町村の評価(成果・課題等で)	令和7年度の実施予定(予定、課題・対策等)
九十九里	茂原市	郷土資料館テーマ展、市史編さん事業展示、常設展示	f.作品の公募・展示	年2回のテーマ展、年2回の常設展示の開催により、郷土の歴史、文化について広く紹介し、郷土愛の醸成に寄与する。 令和6年度のテーマ展は、「明治～昭和のくらしの道具展」、市史編さん事業展示「茂原市内の古墳時代 ―国府関夏身遺跡、中原遺跡、山崎横穴群等―」。	茂原市教育委員会(茂原市立美術館・郷土資料館)		1994		展示室の設備の形状等に制約がある中、都度、展示内容を変更する必要があるため、ケース配置等に工夫を凝らして陳列している。入館者数は、コロナ禍以前の水準に回復しつつある。	年2回のテーマ展、年2回の常設展示の開催を継続してゆく。令和7年度のテーマ展は、「終戦80周年記念展示」、「市史編さん事業展示」を予定。
	東金市	まい・舞・はやしフェスタ	a.イベント(不特定多数が参加)	市内において伝統芸能の活動をしている団体に発表の機会を設けるイベント。	東金市教育委員会		2012		多くの人々に伝統文化に触れる機会を提供することができた。	隔年実施(2年に1回)の事業のため、令和7年度は実施予定なし。
	山武市	郷土芸能振興大会	a.イベント(不特定多数が参加)	緑豊かな自然や郷土の歴史の中で、培われてきた伝統的な芸能が各地区で祭礼等に伴って演じられているが、日頃は目にする機会が少ない。本大会は、こうした民俗芸能に対する理解と認識を深めるための普及活動と将来に向けた保存・伝承活動の推進、地域文化の活性化に寄与することを目的とする。	山武市郷土芸能保存団体連絡協議会	各郷土芸能保存団体	2007		昨年度(令和5年度)に比べて参加者が大幅に増加した。地元の有志(唯真会)による呈茶が行われ、好評を博した。	今年度も実施予定である。前年度より多くの郷土芸能団体に参加してもらうことが課題となる。
	大網白里市	大網白里市郷土芸能発表会	a.イベント(不特定多数が参加)	市内で継承されている郷土芸能の保存会による発表会を行っている。	大網白里市教育委員会	郷土芸能の各保存会6団体	1999		6団体68名が発表に参加。来場者は131名であった。	引き続き、発表会を開催する。
	白子町	親子茶道教室	j.その他	・文化協会の茶道サークルが、親子の茶道教室を2回、生涯学習講座として実施。	生涯学習課	文化協会茶道サークル	2024	2024	・各回ともに、10人以上の小中学生の参加があり、茶道への関心が高められた。	なし
南房総	勝浦市	文化祭	d.舞台公演・コンサート	芸能発表会・茶道会・短歌・俳句・囲碁・将棋・健康麻雀大会・華道・俳句・写真・書道・陶芸作品展示・美術作品・カルチャースクール作品展示・市内小中学校作品展	勝浦市教育委員会	勝浦市芸術文化団体連絡協議会			市内で活動する芸術文化団体の披露の機会や、各種大会が開催され文化活動の振興につながった。	例年どおり開催予定
	御宿町	おんじゆく歴史教室	e.講演会・研修会・シンポジウム	地域にゆかりのある民話・伝説・史実などを歴史背景を解説した後、朗読し、身近な地域の歴史文化に触れる機会を提供。	御宿町	夷隅民話の会	2023		比較的転入者が多い当町において、町の特色ある歴史、文化を知ることで、改めて地域に愛着や誇りを感じる機会となった。また、親しみやすい民話が語り継がれることにより、地域文化の伝承に貢献するものと考えられる。	引き続き、夷隅民話の会の協力を得ながら実施する予定。
かずさ・臨海	木更津市	将棋文化継承・普及関連事業費	b.イベント(事前予約制/関係者のみ参加)	小中学校将棋大会を開催し、将棋を通じて地域の芸術文化の振興を促進する。	木更津市教育委員会		2022		地元ゆかりのあるプロ棋士と直接触れ合うことは児童生徒にとって貴重な体験となり、参加者からも好評であり、地域文化の振興の促進が図られた。	令和7年度も、地元ゆかりのあるプロ棋士を招待する小中学生将棋大会を実施予定
	市原市	史跡等環境整備事業	j.その他	史跡等を整備し、保存と活用を図る。史跡等の環境整備に係る工事等を行う。	市原市教育委員会				県指定史跡椎津城跡の擁壁修理のための詳細設計を行った。	県指定史跡椎津城跡の擁壁修理工事を行う。
	君津市	20世紀遺産の継承事業	h.支援・助成制度(※人材育成を含む)	20世紀に建造、発掘、発見されたもので建物、道、橋、風景、文化遺産等の中から選定した31件の20世紀から引継ぐ遺産を、本市のPRや地域づくりを進めるために、保存管理している団体、個人に対して奨励金を交付する。また、老朽化の見られる標柱の修繕を行う。	君津市		2000		選定された遺産のうち、定期的な維持管理が必要な遺産の保全を行っている団体他、個人に対し奨励金を支給した。	選定された遺産のうち、定期的な維持管理が必要な遺産の保全を行っている団体他、個人に対し奨励金を支給する。

(4) 具体的な事業事例 ※抜粋

エリア	市町村名	事業の名称	事業の属性	事業の概要	主催	連携団体	事業の開始年度	終了(予定)年度	令和6年度実施結果に対する市町村の評価(成果・課題等で)	令和7年度の実施予定(予定、課題・対策等)
ベイ	千葉市	千葉市文化財保護事業(無形民俗文化財助成事業)	h.支援・助成制度(※人材育成を含む)	無形民俗文化財保持団体(神楽連・囃子連)がそれぞれ実施する無形民俗文化財伝承活動に対し、補助金を交付する。 【対象】発生・成立後30年以上継続して実施され、発生当時の形態を保持していると認められるもの。	千葉市教育委員会		1985		令和6年度は6件の応募があり、6件を採択し、無形民俗文化財伝承活動を支援した。	令和7年度も引き続き実施予定である。
	習志野市	ハミング階段コンサート	d.舞台公演・コンサート	市内の伝統文化を担う若手や子どもに発表機会を提供することを主な目的とし、市庁舎内でのコンサートを実施している。(令和6年度は「お琴」「クリスマスコンサート」「弦楽四重奏」)	習志野市教育委員会	(公財)習志野市文化スポーツ振興財団、習志野市芸術文化協会	2020		出演者から「励みになる。」といった声が上がっている。	継続して実施予定であるが、演奏者の選別方法や庁舎内での実施のため音の苦情が発生しないようにする等一定の課題がある。
	浦安市	伝統芸能・伝統技術の公開及び体験	j.その他	千葉県・浦安市の指定文化財である浦安お洒落保存会・浦安囃子保存会・浦安細川流投網保存会の活動の公開・体験をおし、市民が文化芸術に触れられる機会を提供している。	浦安市	浦安お洒落保存会・浦安囃子保存会・浦安細川流投網保存会	2001		博物館での公開練習や事業協力、各種公演への出演をおし、多くの市民や来館者に浦安の伝統文化を紹介する機会を得た。子供向けの体験講座の開催やSNSでの活動紹介を通して、後継者の育成・団体の新規会員募集に努めることができた。	令和6年度同様に、公開練習や博物館での事業を通し、伝統文化の紹介・継承を行っていく。
東葛飾	松戸市	指定文化財管理報奨金の支出	h.支援・助成制度(※人材育成を含む)	文化財保護活動の継続性を図り奨励するため、それを維持管理・継承もしくは協力する法人及び個人に報償金を交付する。	松戸市教育委員会		2008		文化財の維持管理・継承及び保存・公開等の一助にしていた。課題としては定期的に指定文化財管理者に対してアンケート等を実施し、管理状況等を確認する必要がある。	引き続き実施予定である。
	我孫子市	郷土芸能体験教室	b.イベント(事前予約制/関係者のみ参加)	郷土芸能に触れる機会が少ない子どもたちに、日本古来の伝統的な和太鼓、踊りを体験してもらい、民俗芸能に興味を持つ入口となるような体験教室(3回)を行う。成果を発表することで楽しさを体験し、次世代へ郷土芸能を継承する機会とする。定員15名	我孫子市教育委員会	市内の郷土芸能団体	2022		実際に太鼓・鐘・お囃子を体験し、成果を発表することで民俗芸能の楽しさを体験し、次世代へ郷土芸能を継承する機会となった。	令和7年度も引き続き実施予定である。
北総	銚子市	郷土芸能の集い	a.イベント(不特定多数が参加)	市内の郷土芸能保存団体の活動のお披露目の機会と、市民が郷土芸能に触れる機会の創出を目的に開催している。また、郷土芸能に携わる人材の育成や発掘を兼ねている。	銚子資産活用協議会	銚子神輿連合会	2018		連携団体の発案で、神輿の体験時間や太鼓や鳴り物の体験コーナーを設置したことで、多くの子供たちが伝統芸能に触れる機会を提供することができた。出演団体が固定化する状況が見受けられ、幅広く参加できるような声かけが必要である。	令和7年度も引き続き実施予定。新しい団体等を巻き込むことができるように関係者と協議し、後継者育成につなげられるように工夫していく。
	成田市	成田伝統芸能まつり	a.イベント(不特定多数が参加)	成田山新勝寺表参道を会場として5月に成田伝統芸能まつり春の陣を、9月に秋の陣を開催する。春の陣では、「成田屋」の屋号を名乗る市川宗家との関係性を活用し、歌舞伎公演を中心として各種イベントを実施し、秋の陣では全国有数の祭りや伝統芸能を始め、成田祇園祭の山車・屋台など地域の長い歴史の中で受け継がれてきた祭りや伝統芸能を観光資源として活用したイベントを実施する。多様な伝統芸能を披露する機会を設け、少子高齢化が進行する中であっても地域の財産として未来へ継承していく。	成田伝統芸能まつり実行委員会	一般社団法人成田市観光協会	2014		来場者へのWEBアンケートで春の陣、秋の陣ともに8割以上の方から「満足」との評価をいただいた。イベント期間中も大勢の来場者が訪れ、市の観光経済の活性化に寄与したと考えている。また伝統芸能を披露する機会を設けることで伝統芸能の承継に寄与した。	メインステージを表参道銀行跡地に移して実施する。特に春の陣において歌舞伎公演の大道具の搬出入と演者の導線確保、および車両での運搬・送迎について工夫が必要になる。また、観客の誘導など安全面にも配慮を要する。
	八街市	八街市指定無形民俗文化財保護事業	h.支援・助成制度(※人材育成を含む)	無形民俗文化財保護団体へ補助金及び支援	八街市	無形民俗文化財保護団体	2005		令和6年度は1団体の申請があり支援した。	令和7年度も引き続き実施予定。
	香取市	香取市伝承芸能保存連絡協議会事業補助金	h.支援・助成制度(※人材育成を含む)	地域固有の伝統芸能を安定的に保存し、発展を図る	香取市伝承芸能保存連絡協議会			2012	市内9団体で構成される当該協議会の伝承芸能を保存、発展に対する活動に対し支援を行った。隔年で開催している里神楽演舞会で令和6年度は8団体が披露し、各団体の伝承芸能の保存・発展に努めている。	文化財保護事業と位置づけ、補助金事業を継承する。

エリア	市町村名	事業の名称	事業の属性	事業の概要	主催	連携団体	事業の開始年度	終了(予定)年度	令和6年度実施結果に対する市町村の評価(成果・課題等)	令和7年度の実施予定(予定、課題・対策等)
九十九里	茂原市	歴史セミナー・古文書講座	e.講演会・研修会・シンポジウム	郷土の歴史、文化に関連のある内容で、各分野に精通した講師を招き、講演会を開催。歴史セミナーは、第1回「市史編さん事業展示 茂原市内の古墳時代」の講演会、第2回「寺社参詣の旅と房総」の計2回、親子で学ぶ歴史講座「土器や石器に触れて昔の暮らしを知ろう」を1回、古文書講座は計5回を開催。	茂原市		1994		受講希望者の多い古文書講座については、より多くの方々に参加いただくため、より広い会場(市役所)に場所を移して開催している。郷土の歴史を学び、郷土愛を育む上で、有意義な事業と考えている。	令和7年度は、歴史セミナー計3回、親子で学ぶ歴史講座「土器や石器に触れて昔の暮らしを知ろう」を1回、古文書講座を計5回、市史編さん事業講演会1回を開催予定。今後も継続してゆく。
	大網白里市	大網白里市郷土芸能活動助成金	h.支援・助成制度(※人材育成を含む)	市内で継承されている郷土芸能の保存会が行っている活動に対して助成をする。	大網白里市	郷土芸能の各保存会5団体	2023		市内で活動している5団体に助成を行った。	引き続き団体への助成を行う。
	九十九里町	郷土芸能まつり事業	d.舞台公演・コンサート	3年に1度の開催 九十九里町各地区の獅子舞・羯鼓舞などの民俗芸能が一堂に会し披露。 地域の郷土芸能を保存し、且つ、その技能を後世に伝承すること、日頃の活動の成果を広く紹介する事を目的としている。	九十九里町	九十九里町郷土芸能連絡協議会	1993		令和6年度は実施なし 前回:令和5年度(6年ぶり)は9団体が出演し、本町の貴重な伝統芸能のすばらしさを町内外に伝えることができた。また、将来にわたる伝統芸能の継承及び地域文化の活性化に寄与することができた。 ※開催日令和5年10月14日、15日の二日間	
	横芝光町	文化財保護事業	0	無形民俗文化財保存会の運営に対し補助金を交付し、無形民俗文化財の保存継承・育成にかかわる助言・指導をする。	横芝光町教育委員会	無形民俗文化財保存会 4団体	2006		無形民俗文化財保存会 4団体に対して、32万円の予算を確保することができた。鬼来迎は、荒天のため当日中止となった。	無形民俗文化財保存会 3団体に対して、24.5万円の予算を確保することができた。全3団体の課題は、神楽の伝承と後継者の育成に尽きるが、補助金を交付し、無形民俗文化財の保存継承・育成にかかわる助言・指導を地道にやっていくことが一番の対策となるものと思われる。
	白子町	伝統芸能補助事業	h.支援・助成制度(※人材育成を含む)	・伝統芸能である獅子舞保存会に、補助金を支出している。	白子町	南日當獅子舞保存会、鷲獅子舞保存会	2001		・南日當獅子舞保存会については、房総の郷土芸能に出演することができた。 ・鷲獅子舞保存会については、笛の吹き手が十分に育っていないため、現在、育成中である。	継続して、2獅子舞保存会を支援していく。
南房総	いすみ市	無形民俗文化財保存育成補助金	h.支援・助成制度(※人材育成を含む)	無形民俗文化財保存のために活動している団体に対して補助金を交付している。	いすみ市				無形民俗文化財保存のための活動に活かされた。	令和6年度同様に実施の予定である。
	御宿町	無形民俗文化財保存育成事業	h.支援・助成制度(※人材育成を含む)	神楽をはじめ、無形文化財を伝承する団体に対し年間3万円の補助を行っている。	御宿町	各保存会			近年ではコロナウイルスの影響により、団体の活動が途絶える傾向があり、また、少子高齢化の進展により団体の人員も減少している。多様性の進展や地域のコミュニケーションが薄れる中で、文化を継承する中心的な役割を担う人づくりが課題となっている。	令和6年度と同様の補助を実施する予定。
かずさ・臨海	市原市	文化団体・民俗芸能連絡会への補助金制度	h.支援・助成制度(※人材育成を含む)	市原市の文化団体(文化団体連合会、民俗芸能連絡会)の育成を図り、伝統芸能の振興に資するため、予算の範囲内で補助金を交付する。	市原市教育委員会				文化団体連合会主催の「文化芸術ワークショップ」等を実施するなど、発表の場の充実を図り、若い世代等、あまり伝統芸能や民俗芸能に触れない世代等に対し、市内の伝統芸能の魅力を発信する機会の創出に寄与した。	市原市の文化団体(文化団体連合会、民俗芸能連絡会)の育成を図り、伝統芸能の振興に資するため、予算の範囲内で補助金を交付する。
	君津市	無形民俗文化財等保存事業補助金	h.支援・助成制度(※人材育成を含む)	地域固有の民俗文化財を後世に伝えるため、県、市指定無形民俗文化財の保存会に対して助成を行う。	君津市		不明		指定無形民俗文化財を保存継承するため、当該保存会に対して助成を行い、活動支援を実施した。(6団体)	令和7年度も引き続き実施予定である。

【柱3】新たな文化芸術の価値を創造できる社会づくり

～観光、まちづくり、国際交流、福祉、教育、産業等、他分野との連携により文化芸術が社会の様々な場面で輝く機会を創出する～

1 観光・地域産業・福祉・教育等の様々な分野と連携した事業について

(1) 事業実施の有無(市町村数)

	回答数(A)	割合%(A/B*100)
実施している	21	39.6
実施していない	32	60.4
計(B)	53	

※市町村の回答上は上記の数値となっているが、柱1の取組内容等を確認した結果、柱3に該当している取組を実施している市町村があったことから、計画

【「実施している」の補足】エリア別回答数、割合

エリア	回答数(C)	割合%(C/実施*100)
ベイ	3	14.3
東葛飾	4	19.0
北総	6	28.6
九十九里	4	19.0
南房総	1	4.8
かずさ・臨海	3	14.3

(2) - 1 「実施している」場合の全体的な課題について(複数回答可)

	a.事業予算が確保できない	b.事業を企画・実施するための職員が不足している	c.事業を企画・実施するためのノウハウが不足している	d.長期的な視野に立った継続事業ができない。	e.関係者・関係機関とのネットワークがない	f.関係者・関係機関からの要望がない	g.連携する関係者・関係機関が固定化し、新規連携が伸び悩んでいる	h.その他	計
回答数	5	11	2	4	2	0	4	4	32

【h.その他】の概要(抜粋)

関係者の高齢化、参加者の減少

(2) - 2 「実施していない」場合の理由について(複数回答可)

	a.事業予算が確保できない	b.事業を企画・実施するための職員が不足している	c.事業を企画・実施するためのノウハウが不足している	d.長期的な視野に立った継続事業ができない。	e.関係者・関係機関とのネットワークがない	f.関係者・関係機関からの要望がない	g.連携する関係者・関係機関が固定化し、新規連携が伸び悩んでいる	h.その他	計
回答数	9	20	21	4	2	2	1	3	62

【h.その他】の概要(抜粋)

・職員の不足
・後援事業として実施している取組で足りているため。

(3) 「実施している」場合の市町村予算額及び総事業費(単位:千円)

	市町村予算額	総事業費 (市町村予算額+国・県・他団体等からの支出額)
合計	12,071,795	14,582,987
平均	223,552	270,055

(エリア別)

	市町村予算額	(全体割合)%	総事業費	(全体割合)%
ベイ	32,498	0.3	61,066	0.4
東葛飾	861	0.0	861	0.0
北総	12,004,350	99.4	14,487,023	99.3
九十九里	3,942	0.0	3,893	0.0
南房総	0	0.0	0	0.0
かずさ・臨海	30,144	0.2	30,144	0.2

2 海外関係(現地展開・訪問、受入、イベント等)事業について

(1) 事業実施の有無(市町村数)

	回答数(A)	割合%(A/B*100)
実施している	9	17.3
実施していない	43	82.7
計(B)	52	

【「実施している」の補足】エリア別回答数、割合

エリア	回答数(C)	割合%(C/実施*100)
ベイ	4	44.4
東葛飾	2	22.2
北総	1	11.1
九十九里	1	11.1
南房総	0	0.0
かずさ・臨海	1	11.1

(2)-1「実施している」場合の全体的な課題について(複数回答可)

	a.事業予算が確保できない	b.事業を企画・実施するための職員が不足している	c.事業を企画・実施するためのノウハウが不足している	d.長期的な視野に立った継続事業ができない。	e.関係者・関係機関とのネットワークがない	f.関係者・関係機関からの要望がない	g.連携する関係者・関係機関が固定化し、新規連携が伸び悩んでいる	h.その他	計
回答数	2	4	0	0	0	1	2	0	9

【h.その他】の概要(抜粋)

(2)-2「実施していない」場合の理由について(複数回答可)

	a.事業予算が確保できない	b.事業を企画・実施するための職員が不足している	c.事業を企画・実施するためのノウハウが不足している	d.長期的な視野に立った継続事業ができない。	e.関係者・関係機関とのネットワークがない	f.関係者・関係機関からの要望がない	g.連携する関係者・関係機関が固定化し、新規連携が伸び悩んでいる	h.その他	計
回答数	19	24	25	6	10	9	0	4	97

【h.その他】の概要(抜粋)

・予算・職員の不足
 ・アーティストとの日程・予算の都合が付かず、実施を見送った。

(3)「実施している」場合の市町村予算額及び総事業費(単位:千円)

	市町村予算額	総事業費 (市町村予算額+国・県・他団体等からの支出額)
合計	44,512	58,141
平均	824	1,077

(エリア別)

	市町村予算額	(全体割合)%	総事業費	(全体割合)%
ベイ	28,876	64.9	32,005	55.0
東葛飾	10,690	24.0	21,190	36.4
北総	242	0.5	242	0.4
九十九里	4,624	10.4	4,624	8.0
南房総	0	0.0	0	0.0
かずさ・臨海	80	0.2	80	0.1

【柱3】新たな文化芸術の価値を創造できる社会づくり ～観光、まちづくり、国際交流、福祉、教育、産業等、他分野との連携により文化芸術が社会の様々な場面で輝く機会を創出する～

1 観光・地域産業・福祉・教育等の様々な分野と連携した事業について
(4) 具体的な事業事例 ※抜粋

エリア	市町村名	事業の名称	事業の属性	事業の概要	主催	連携団体	事業の開始年度	終了(予定)年度	令和6年度実施結果に対する市町村の評価(成果・課題等で)	令和7年度の実施予定(予定、課題・対策等)
ベイ	市川市	「いちかわかるた」制作事業	j.その他	本市の有形無形の地域資源の魅力を発信していくため、子どもたちが楽しみながらその魅力を知ることができる「いちかわかるた」を、制作する。制作したかるたは市内の小学3年生全員に配付するとともに、希望者への販売を行う。	市川市		2022		制作したかるたを市内の小学3年生全員に配付するとともに、一般向けの販売を行った。また、市内の大型商業施設と連携して「いちかわかるたフェスティバル」を開催し、ジャンボかるた大会などのイベントを通じて、多くの方に楽しみながら市の地域資源について知ってもらうことができた。	引き続きいちかわかるたを制作し、市内の小学3年生全員に配付するとともに一般向け販売を行う。また、さらなる活用を図るため、今後かるたを利用したイベント等を検討する。
	船橋市	ふなばし市民まつり	a.イベント(不特定多数が参加)	市民参加のフリーマーケットを中心としたイベント「ジョイ&ショッピングフェア」、船橋市内で作られた製品の展示等や企業紹介、ものづくり体験イベントにより工業の振興を目標とする屋内イベント「めいど・いん・ふなばし」、たくさんの露店のほかお神輿やばか面といった郷土芸能、よさこいソーランなど船橋市内を中心に活動する様々な団体による催しが披露される「ふれあいまつり」、船橋市民まつりのフィナーレを飾る花火大会を3日間にわたり開催する。	ふなばし市民まつり実行委員会	船橋市、船橋商工会議所、船橋市観光協会、船橋市商店会連合会、船橋市地域工業団体連合会、船橋市貿易振興会	1968		新型コロナウイルス感染症の影響により中止していた頃から2年連続の開催。令和6年度は天候にも恵まれたほか、昨年度と同様に大きな事故も起きることなく開催することができた。また、来場者数は約69万人で令和5年度より増加していたことから、イベントを成功に導くことができた。	令和7年度はふなばし市民まつりは、9月に開催予定。花火大会の開催については様々な課題があり、開催の可能性について関係機関と協議を行っている。
	習志野市	市民まつり「習志野きらっと」	a.イベント(不特定多数が参加)	市民手づくりによるまつりで、習志野らしさを生み出し、ふるさと意識を育み、まつりを市民にとって誇りあるものとして次世代に継承することを目的に開催している。市内各種団体による演奏や、きらっとサンパ、踊りなどの発表の機会となっている。	習志野市民まつり実行委員会		1994		例年実施している内容に加え、「オープニングコスプレウォーク」や「親子で持ち花火」など、令和6年度新たに実施した内容により、全体来場者及びパレード・ステージ・子ども広場参加者共に前年度から増加した。市民協働のまつりとして定着しているが、引き続き市民主導の自主自立した組織への移行を検討する必要がある。	令和7年10月12日(日)開催予定
東葛飾	松戸市	戸定アートプロジェクト2024 四萬六千日献灯 松戸宿坂川献灯まつり 松龍寺光のアート	a.イベント(不特定多数が参加)	地元企業で構成される「実行委員会と連携・協力し、まつり会場の一部で地元アーティストの監修によるインスタレーション展示を行い、地域の魅力発見に貢献する。	松戸宿坂川献灯まつり実行委員会		2007		地域住民への周知が高まっている事業だが、主催事業ではないため、事業の進捗や連絡体制に課題が残る。一方で、同展示内で子どもを対象としたワークショップを行い、予定した日数超過して参加希望者を受け入れたほど好評だった。	光のアート(インスタレーション展示)とワークショップを開催する。主催事業ではないため、引き続き事業の進捗や連絡体制に課題が残る。
	野田市	野田市の魅力発見ツアー及び市内ガイド	j.その他	ボランティアガイドグループ「むらさきの里野田ガイドの会」のガイドのより地域の名所や文化財の詳しい由来を聞くことにより、参加者に市の魅力発見していただくことを目指し、バスツアー、ガイドウォーク、施設ガイドを実施するもの。	野田市	むらさきの里野田ガイドの会	2021		市内の魅力スポットを巡る市内外から多くの注目を集めることができ、市の観光振興や郷土愛の醸成に繋げることができた。	継続して実施予定。
	流山市	ココシル流山本町江戸回廊の運営	j.その他	観光ポータルサイト・アプリ「ココシル流山本町江戸回廊」を使って情報発信を行う事業。当該サイト・アプリに文化財・史跡のカテゴリーを設定し、文化財についての説明や写真、行事等を掲載している。また、アプリの機能「流山ツアーガイド」のコースの一つとして「文化財とパワースポットツアー」があり、市指定文化財や国登録有形文化財をめぐるコースを設定している。	流山市	観光事業者等	2015		流山本町地域のまち歩きを行う来訪者に文化財を紹介することができた。	今後も継続して運用及び情報発信を行う。
	鎌ヶ谷市	「千葉・鎌ヶ谷、観光の魅力」高校生フォトコンテスト	f.作品の公募・展示	高校生という若い視点から見た「千葉県の観光」にスポットを当てたフォトコンテストを開催し、鎌ヶ谷市を含む千葉県の魅力再発見及び県内外への千葉県のPRを行う。また、成田空港と東京の中間地点である本市の立地を活かして、千葉県の観光の魅力を効果的に発信することで、千葉県内での回遊性向上を促し、鎌ヶ谷市を国内外からの来訪者と千葉県内各地を結ぶ「結節点」として成長させることを目的とする。	鎌ヶ谷市	県観光物産協会、企業(観光関係、市内を走る鉄道各社)、市内商業施設	2010		応募作品数は154作品あり、一定の成果をあげることができたが、応募高校に偏りがあり同高校で複数の受賞者がいる状況である。また、作品の大多数が県内高校からの応募であるため、県外高校からの応募作品数を増やすことが課題である。	応募作品数の増加を図るため、周知方法等について検討する。特に県外高校からの応募作品数を増加させるため、応募者の利便性を考慮した方法を検討するとともに、直接案内文を送付するなど、周知の強化を図る。
北総	銚子市	犬吠埼謎解きウォーキング	b.イベント(事前予約制/関係者のみ参加)	銚子ジオパーク活動の一環として、クイズを解きながら犬吠埼周辺及び銚子ジオパークの森を歩き、本市の自然や景観に親しむ。	銚子ジオパーク推進協議会		2019		毎年参加されている家族連れも見受けられ、自然に触れることができる大切なイベントであると考えている。参加者の満足度も高い。	令和7年度も引き続き実施予定。周知活動を徹底し、参加者を増やすなどの対応が必要。
	旭市	幽学の里で米作り交流事業	b.イベント(事前予約制/関係者のみ参加)	史跡大原幽学遺跡の田んぼで、田植えから収穫までを都市部に住む人々に体験してもらう。また、収穫祭を開催し、地元の特産品が当たる抽選会や地元のお囃子を楽しんでもらう等の交流をしている。	旭市都市農漁村交流協議会	千葉県海匠農業事務所、JAちばみどり	2007		一般家族については、44家族が参加し、田植え、生き物調査、収穫祭の計3つのイベントを開催した。(当初稲刈りを実施する予定であったが、台風により中止となった。)その他に市川子ども会を受け入れ、田植えと稲刈りを実施した。参加者には旭市の豊かな自然や農産物、農業の魅力を十分に発信することができた。	全4回のイベント(田植え、生き物調査、稲刈り、収穫祭)を実施し、参加者に旭市の豊かな自然や農産物、農業の魅力を発信する。

エリア	市町村名	事業の名称	事業の属性	事業の概要	主催	連携団体	事業の開始年度	終了(予定)年度	令和6年度実施結果に対する市町村の評価(成果・課題等)	令和7年度の実施予定(予定、課題・対策等)
北総	八街市	やちまた落花生まつり	a.イベント(不特定多数が参加)	やちまた落花生「千葉半立」や新種落花生「Qなっつ」の試食・販売・茹でたての「おおまさり」の試食・販売及び落花生の販売などを行う。また、八街産生姜を使った「八街産生姜ジンジャーエール」の試飲・販売や新鮮野菜の販売、各種ステージイベントも行うことで本市の特産品や魅力を市内外にPRするとともに、市外からの観光客を誘致することを目的とする。	やちまた落花生まつり実行委員会	八街市、八街市観光農業協会、やちまた未来、八街商工会議所落花生部会	2017		「おおまさり」の販売数について、令和5年度の実績をもとに、令和6年度の販売数を決めましたが足りなくなりました。販売数、販売方法など令和7年度の課題となった。	令和7年9月14日開催予定
	香取市	日本遺産北総四都市江戸紀行活用事業	j.その他	各種イベントでの日本遺産の周知活動、教育旅行の周知、観光商談会への参加、旅行商品造成支援事業への参画、SNSを介したプロモーション等	日本遺産北総四都市江戸紀行活用協議会	千葉県、佐倉市、成田市、香取市、銚子市	2016		民間事業者との連携が進み、企業プラットフォームを利用したPR等が進んだほか、SNSの活用方法を見直したことにより、PR効果を大きなものとした。一方アンケート調査による日本遺産認知度は平均30%程度であり、また造成ツアーの客層も高齢者が多く、若年層へ向けたPRが必要である。	引き続きSNSやイベント、教育用パンフレットも配布を介した周知活動、旅行商品造成支援事業への参画や観光商談会への参加による観光客誘致のほか、eスポーツツーリズム事業への参加を予定。
	東庄町	文化祭	a.イベント(不特定多数が参加)	町のふれあいまつりと同時開催。町文化協会が主体となり、芸能部の舞台発表、教養部による作品展を開催。また、小中学校の協力で吹奏楽部の演奏や少年書道展を実施。	東庄町、東庄町公民館	東庄町文化協会	1974		コロナ禍での規模縮小から脱却し、賑わいが見られたが、芸能部における参加者数の減少が課題である。	ふれあいまつりと同時開催で、通常開催を実施。
	芝山町	芝山はにわ祭	a.イベント(不特定多数が参加)	地元の小中学校がメインに古代人に扮し、儀式やパレードを行い、最後に古代人から現代人にメッセージを残して昇天する。時空を越えて降臨する古代人による祭礼や、巫女の舞など幻想的な儀式に魅了される。また、各種ステージイベントも目白押しで、賑わう屋台では多彩な味覚を楽しめる。同時に産業祭も実施。	芝山はにわ祭実行委員会	商工会、観光協会、消防団、小中学校	1982		令和6年度当祭は出店も多く、多くの来場者にご参加いただいた。しかし出店が多い分、ルールを守らない事業者の方もいた。運営側の人員不足も課題である。	令和7年度は、芝山はにわ祭第40回開催記念及び町制施行70周年記念事業を行う。今までの伝統や実績を踏まえながらも、新しい事業を展開していく予定である。
九十九里	茂原市	茂原七タまつり連携企画「茂原市立美術館・郷土資料館ポストカードプレゼント」	a.イベント(不特定多数が参加)	茂原七タまつり期間中に、まつりへの来客を当館へ呼び込む企画として、来館者に当館のポストカードをプレゼントするイベント。2日間で100枚の配布を計画した。	茂原市教育委員会(茂原市立美術館・郷土資料館)	茂原七タまつり実行委員会	2014		令和5年度からは、以前よりも配付枚数を増やして実施している。当市最大のイベントである茂原七タまつりにあわせて、当館の周知を図る事業を実施することは、有意義であると考えている。	今後とも同内容のイベントを継続してゆく。
	匝瑳市	飯高檀林跡観光ガイド事業	a.イベント(不特定多数が参加)	飯高檀林跡観光案内所に観光ガイドを配置し、観光客に飯高檀林跡のガイドツアーを行う。	匝瑳市	匝瑳市観光協会	2009		歴史や周辺の観光スポットの説明を受けることで、文化資産である飯高檀林跡全体の理解が深まるとともに、観光客の満足度向上につながっている。	今後同様に実施予定
	大網白里市	文化資源と観光資源の連携・発信事業	b.イベント(事前予約制/関係者のみ参加)	市内の文化資源と観光資源を活用したコンテンツをデジタル博物館の中で公開して、それを活用した講演会や謎解きイベントを開催して、地域の活性化を図る。	大網白里市		2025	2025	令和6年度は実施なし。	継続的に事業実施をするための予算・人力的な長期的な計画がないことが課題である。
	白子町	ふるさとしらこ祭	a.イベント(不特定多数が参加)	・文化協会のサークルを中心に、絵手紙や書道、俳画等の作品展示 ・文化協会のサークルを中心に、ダンス、コーラス、太鼓等の舞台芸能の発表会 ・屋外で、野菜の販売、出店で食品販売を同時に行っている。	白子町	文化協会、社会福祉協議会、商工会	2019		参加団体が年々少なくなっている。また、それに伴って、観覧者数も減少している。	青少年センターの大規模改修のため、実施予定なし。
南房総	いすみ市	文化財マップ作製	j.その他	国の重要文化財、県指定及び市の指定文化財、その他の様々な企画や展示を行っている文化施設等を掲載したマップを作製。	いすみ市教育委員会		2007		市内にある「波の伊八」作品の紹介をはじめ、指定文化財を紹介することで、地域の文化財に対する意識の向上及び観光客の誘致につながっている。	内容の改定や在庫状況を確認しながら、今後も作製の継続を予定している。
かずさ・臨海	木更津市	広域連携観光誘客事業負担金	a.イベント(不特定多数が参加)	市原市、木更津市、君津市、袖ヶ浦市、富津市の内房総5市を舞台に、千葉県誕生150周年事業の一環として、「広域連携」「官民協同」による初の試みとして、アート、クリエイティブ、テクノロジーの力を融合した、百年後の新しい未来を創っていくための持続可能なプラットフォームとしての芸術祭「百年後芸術祭-内房総アートフェス-」を開催。	内房総アートフェス実行委員会、市原市、木更津市、君津市、袖ヶ浦市、富津市	千葉県(後援)	2023	2024	内房総5市が連携し、多様な地域資源を活用した芸術祭を実施した結果、21万人超が来場した。また、地域の魅力発信及び、市域を超えた新たな関係性が構築され、さらなる連携の可能性も示された。課題としては、商工会議所や観光協会等との連携などがある。	令和8年度から令和9年度にかけて開催予定の新たな芸術祭に向けて、準備等を行う。
	市原市	アートいちばら2024秋	a.イベント(不特定多数が参加)	市原市南部の各拠点において、アート作品の制作・展示、ワークショップ等を実施した。また、一部の拠点では、アーティスト・イン・レジデンスを実施した。	市原市		2024	2024	アーティストによる作品の展示やアートを媒介としたワークショップ等を展開したことで、地域の魅力発信や地域活性化に寄与した。	令和9年に実施予定の芸術祭に向けて、当該芸術祭を実施する実行委員会と連携したイベントを検討中。
	袖ヶ浦市	百年後芸術祭～環境と欲望～内房総アートフェス	a.イベント(不特定多数が参加)	百年後芸術祭～環境と欲望～内房総アートフェスへの事業協力を実施した。(展示・ワークショップ等)	百年後芸術祭実行委員会		2024	2024	通常、美術作品を展示し鑑賞する場所として使用していない空間を有効に活用することができた。	無

2 海外関係(現地展開・訪問、受入、イベント等)事業について

(4) 具体的な事業事例 ※抜粋

エリア	市町村名	事業の名称	事業の属性	事業の概要	主催	連携団体	事業の開始年度	終了(予定)年度	令和6年度実施結果に対する市町村の評価(成果・課題等で)	令和7年度の実施予定(予定、課題・対策等)
ベイ	千葉市	スイス・クリスマスマーケット2024	a.イベント(不特定多数が参加)	千葉市と姉妹都市であるスイスのモントルー市で開催されているクリスマスマーケットを参考に、海浜幕張駅南口広場周辺にて、2024年12月13日～15日の3日間でクリスマスマーケットを開催。	クリスマスマーケットin マクハリ実行委員会	幕張新都心まちづくり協議会、三井不動産商業マネジメント株式会社、株式会社幕張メッセ、幕張ベイタウン自治会連合会、千葉市	2023		・千葉市とモントルー市の姉妹都市関係の市民等への周知 ・在日スイス大使館・スイス政府観光局との関係構築	以下のとおり実施予定。 会場: JR海浜幕張駅南口広場 日程: 令和7年12月12日(金)～14日(日)
	市川市	楽山市青少年代表団受入	a.イベント(不特定多数が参加)	青少年交流事業の一環として、8月19日(月)から8月25日(日)まで楽山市青少年代表団(青少年8名、引率者2名)の受入れを行った。滞在中一行は市内施設の見学や市内高等学校との交流などを行った。	市川市	市川市国際交流協会	2024	2024	新型コロナウイルス感染症の影響もあり、7年ぶりの青少年代表団の受入となったが、ホームステイや市長・議長表敬訪問、交流夕食会、市内外の見学、市内高等学校との交流など、様々な活動を通して友好都市として相互理解を深めることができた。	①ガーデナ市 市制施行95周年のため公式団派遣予定 ②楽山市 青少年団派遣予定 ③ローゼンハイム市 姉妹都市締結20周年のため公式団派遣予定
	習志野市	姉妹都市青少年交流事業	j.その他	次代を担う青少年の国際感覚を涵養し、市民レベルでの国際理解を促進するため、姉妹都市であるアメリカ合衆国アラバマ州タスカルーサ市への青少年受入事業を実施。また、市国際交流協会主催の姉妹都市青少年派遣事業においては、派遣費用の一部補助をおこなった。	習志野市	習志野市国際交流協会	1989		6年ぶりの対面での事業実施であり、青少年の国際感覚涵養及びタスカルーサ市青少年の日本理解を図ることができた。本交流を通じ、姉妹都市としての友好関係促進に貢献できた。 課題として、物価高騰により、渡航費等が大幅に増加した。次期交流時は内容や人数の検討を要する。	隔年事業のため実施予定なし。
	八千代市	国際友好都市交流	c.教育機関への人員派遣・学生受入れ	毎年、八千代子ども親善大使12名のタイ王国バンコクへの派遣と、バンコク子ども親善大使12名の受け入れを実施。7泊8日の日程で、小学校での文化交流やホームステイを行い、友好親善を深めている。	八千代市	バンコク八千代交流の会	1989		八千代子ども親善大使12名のタイ王国バンコクへの派遣と、バンコク子ども親善大使12名の受け入れを実施。双方の友好を深めた。	令和7年度も引き続きバンコク都と調整の上、実施予定である。
東葛飾	松戸市	科学と芸術の丘	a.イベント(不特定多数が参加)	国の重要文化財である戸定邸をメイン会場に、徳川昭武が残した伝統文化と最先端の科学・芸術が融合した国際芸術祭。	松戸市、科学と芸術の丘実行委員会	アルスエレクトロニカ、千葉大学ほか	2018		子供から高齢者まで幅広い世代に、国内外の先進的な取り組みを紹介するだけでなく、運営面では、官民学の垣根を越えて、地元の市民やクリエイター、団体をつなげ、一緒に未来の社会を築いていくことに繋がった。	最先端の科学と芸術を取り入れ、世界で活躍する研究者や研究機関、アーティスト、大学、地域の若手アーティストによる展示、新たな可能性に触れるトーク、参加型ワークショップ等を行う。
	鎌ヶ谷市	トライデント高校生受入事業	j.その他	姉妹都市ワカタネにあるトライデント高校から生徒十数人を1週間程度受け入れ、日本の生活習慣や文化等を学ぶ機会を提供することにより、姉妹都市交流を行うもの。	鎌ヶ谷市	姉妹都市交流委員会(自連協、商工会等)	1998		新型コロナウイルス感染症により数年間中止していたが、令和6年度に再開することができた。市内の施設見学や学校交流等を通じて、友好を育むことができた。	隔年で実施しているため令和7年度は実施予定なし。 次回の受入れは令和8年度を予定しており、ホストファミリー登録数の拡大が課題として挙げられる。
北総	白井市	異文化理解講演会事業	e.講演会・研修会・シンポジウム	外国大使・代表による国の歴史、文化、生活、日本との関わり等についての講演会を開催し、市民の国際的な視野を広め、様々な異文化への関心と理解を高める。	白井市	白井国際交流協会	1994		講演会ではリトアニア大使による文化や歴史、伝統などの様々な話があり、異文化共生の理解促進ができた。周知面を強化することでさらに増員できるものと考えられる。	前年度とおおむね同様に実施予定である。より興味を持ってもらえるような内容で周知することで参加者数の増員を図る
九十九里	山武市	少年海外派遣支援事業	c.教育機関への人員派遣・学生受入れ	山武市内に在住の中学生・高校生をニュージーランドに派遣し、その自然・文化及び社会情勢等を見聞させ、広い視野と国際感豊かな人材育成を目的として行う事業に対し、補助金の交付を行う。募集定員は15名、8月中旬ごろニュージーランドに出発し(期間6泊8日)し、出国する前の事前研修と帰国後の事後研修を実施。	山武市少年海外派遣団	山武市教育委員会	2006		グローバルな視野を持つ国際人になるためには、英語力はとても重要ですが、早い時期に世界的にもすばらしい自然の雄大さや美しさに触れることも、たいへん有意義なことです。参加した研修生は、ニュージーランドが好きになり、英語学習にもより意欲的になり、自分に自信がついた様子です。	今年度は募集人数を16人に増やして実施予定である。
かずさ・臨海	君津市	ホストタウン交流事業	b.イベント(事前予約制/関係者のみ参加)	スポーツや文化体験等を通じたニュージーランドとの交流	君津市	地域のボランティア団体	2017	2025	令和7年1月にニュージーランドの小中学生サッカーチームを受け入れ、日本文化を体験する機会を提供することができた。	未定

【柱4】次代を担う子どもや若者がちばの文化芸術に触れる機会づくり ～新たな文化芸術の担い手となる子ども・若者に文化芸術に触れる機会を創出する～

1. 「子ども・若者」が文化芸術を鑑賞、又は文化芸術活動に参加することを目的とした事業について

(1) 事業実施の有無(市町村数)

	回答数(A)	割合%(A/B*100)
実施している	29	54.7
実施していない	24	45.3
計(B)	53	

【「実施している」の補足】エリア別回答数、割合

エリア	回答数(C)	割合%(C/実施*100)
ベイ	5	17.2
東葛飾	6	20.7
北総	7	24.1
九十九里	5	17.2
南房総	3	10.3
かずさ・臨海	3	10.3

(2) -1「実施している」場合の全体的な課題について(複数回答可)

	a.事業予算が確保できない	b.事業を企画・実施するための職員が不足している	c.事業を企画・実施するためのノウハウが不足している	d.長期的な視野に立った継続事業ができない。	e.関係者・関係機関とのネットワークがない	f.関係者・関係機関からの要望がない	g.連携する関係者・関係機関が固定化し、新規連携が伸び悩んでいる	h.その他	計
回答数	9	10	6	3	4	0	2	4	38

【h.その他】の概要(抜粋)

・連携団体の担い手の減少・高齢化
 ・広報、周知の方法。
 ・事業の実施にあたり教育委員会を仲介することで、学校との交渉がスムーズになる面もあるが、時間がかかってしまうことも多くある点が課題。

(2) -2「実施していない」場合の理由について(複数回答可)

	a.事業予算が確保できない	b.事業を企画・実施するための職員が不足している	c.事業を企画・実施するためのノウハウが不足している	d.長期的な視野に立った継続事業ができない。	e.関係者・関係機関とのネットワークがない	f.関係者・関係機関からの要望がない	g.連携する関係者・関係機関が固定化し、新規連携が伸び悩んでいる	h.その他	計
回答数	12	16	15	7	3	2	0	5	60

【h.その他】の概要(抜粋)

・職員の不足
 ・後援している事業で足りており、主催事業をする必要性を感じない

(3)「実施している」場合の市町村予算額及び総事業費(単位:千円)

	市町村予算額	総事業費 (市町村予算額+国・県・他団体等からの支出額)
合計	36,777	42,802
平均	681	793

(エリア別)

	市町村予算額	(全体割合)%	総事業費	(全体割合)%
ベイ	8,174	22.2	9,950	23.2
東葛飾	10,669	29.0	12,741	29.8
北総	4,890	13.3	5,186	12.1
九十九里	3,620	9.8	5,501	12.9
南房総	7,697	20.9	7,697	18.0
かずさ・臨海	1,727	4.7	1,727	4.0

2.若者による文化芸術活動の支援を目的とした事業について

(1)事業実施の有無(市町村数)

	回答数(A)	割合%(A/B*100)
実施している	8	15.1
実施していない	45	84.9
計(B)	53	

【「実施している」の補足】エリア別回答数、割合

エリア	回答数(C)	割合%(C/実施*100)
ベイ	1	12.5
東葛飾	2	25.0
北総	1	12.5
九十九里	2	25.0
南房総	0	0.0
かずさ・臨海	2	25.0

(2)ー1「実施している」場合の全体的な課題について(複数回答可)

	a.事業予算が確保できない	b.事業を企画・実施するための職員が不足している	c.事業を企画・実施するためのノウハウが不足している	d.長期的な視野に立った継続事業ができない。	e.関係者・関係機関とのネットワークがない	f.関係者・関係機関からの要望がない	g.連携する関係者・関係機関が固定化し、新規連携が伸び悩んでいる	h.その他	計
回答数	2	4	1	1	1	0	0	2	11

【h.その他】の概要(抜粋)

・関係者の高齢化、後継者不足
・職員の不足

(2)ー2「実施していない」場合の理由について(複数回答可)

	a.事業予算が確保できない	b.事業を企画・実施するための職員が不足している	c.事業を企画・実施するためのノウハウが不足している	d.長期的な視野に立った継続事業ができない。	e.関係者・関係機関とのネットワークがない	f.関係者・関係機関からの要望がない	g.連携する関係者・関係機関が固定化し、新規連携が伸び悩んでいる	h.その他	計
回答数	13	23	20	7	6	8	0	4	81

【h.その他】の概要(抜粋)

・地元の財団が事業を実施しているため、自治体で実施する必要がない
・職員の不足

(3)「実施している」場合の市町村予算額及び総事業費(単位:千円)

	市町村予算額	総事業費 (市町村予算額+国・県・他団体等からの支出額)
合計	14,585	16,431
平均	270	304

(エリア別)

	市町村予算額	(全体割合)%	総事業費	(全体割合)%
ベイ	2,400	16.5	2,400	14.6
東葛飾	300	2.1	300	1.8
北総	0	0.0	0	0.0
九十九里	2,700	18.5	4,546	27.7
南房総	0	0.0	0	0.0
かずさ・臨海	9,185	63.0	9,185	55.9

【柱4】次代を担う子どもや若者がちばの文化芸術に触れる機会づくり

～新たな文化芸術の担い手となる子ども・若者に文化芸術に触れる機会を創出する～

1. 「子ども・若者」が文化芸術を鑑賞、又は文化芸術活動に参加することを目的とした事業について

(4) 具体的な事業事例 ※抜粋

エリア	市町村名	事業の名称	事業の属性	事業の概要	主催	連携団体	事業の開始年度	終了(予定)年度	令和6年度実施結果に対する市町村の評価(成果・課題等で)	令和7年度の実施予定(予定、課題・対策等)	
ベイ	千葉市	千葉市子ども交流館文化関連イベント	a. イベント(不特定多数が参加)	子どもの健全な育成と交流を図るための拠点施設として、様々な講座やイベントを開催している子ども交流館において、文化芸術に関する講座等を実施する。	千葉市子ども交流館	千葉ミライ子どもプロジェクト事業体(指定管理者)	2007		子どもの健全な育成と交流を図るための拠点施設と位置付けている子ども交流館において、様々な講座やイベントを実施し、多くの子どもたちに参加をしてもらうことができた。	引き続き、様々な講座やイベントを計画的に実施する。	
		楽しく体験！小学生茶道教室	j. その他	小学生が日本の伝統文化である茶道の歴史について、専門家から学ぶとともにお茶のたて方や作法について体験を通して学び、異年齢間のコミュニケーション能力の向上を図る。	千葉市(南部青少年センター)		2019		講師より茶道の歴史について、様々な人物の逸話を知るとともに、中国から伝わったお茶が文化まで高まっていく過程を学んだ。また、茶道の精神を学ぶとともに、そこに基づいた所作や作法を実践を通して学び、参加児童は体験することで理解を深めることができた。	令和7年度も実施予定	
	市川市	市川市ジュニア俳句大会	f. 作品の公募・展示	市内の小中学生を対象に俳句を募集し、順位を決定し、授賞式を実施。応募はウェブフォームにて、学校を通して募集。共催行事「芸術文化集會」内の一つのイベント。	市川市、市川市芸術文化団体協議会(市川市俳句協会)			2024	2024	学校の協力もあり多くの児童が参加した。個人情報扱うにあたって配慮すべき点が多く、学校へ依頼することが多くあった。ウェブフォームを作成する際には留意点を精査したうえで記載し、保護者にも見てもらえるように作成したい。	今年度の開催予定はない。昨年は共催している市川市芸術文化団体協議会50周年を記念した拡大開催であったため、拡大イベントのうちの一つとして実施した。
	船橋	小中学校音楽鑑賞教室事業	d. 舞台公演・コンサート	小中学生の情操の涵養をはかるため、優れた音楽を鑑賞する機会を提供し、もって芸術活動への参加の気運を醸成する。	船橋市教育委員会					希望校が29校あったが、予算上8校の実施となった。	希望する学校31校のうち、予算上令和7年度は9校の実施となっている。令和8年度より、希望はとらず、中学校のみ輪番で実施することで、中学校在籍中に全生徒が1度はオーケストラの鑑賞を経験できるようにする。
	習志野市	習志野第九演奏会公開リハーサル	d. 舞台公演・コンサート	習志野第九演奏会のリハーサルに市内小中学生を招き、合唱団やオーケストラの生演奏を聴く機会を提供している。	習志野市芸術文化協会、NPO法人習志野第九合唱団	小学校、中学校、高等学校	2010		音楽部を中心とした生徒及びその保護者の参加があり、好評であった。	引き続き実施していく。	
	浦安市	うらやす弦楽器体験会	b. イベント(事前予約制/関係者のみ参加)	青少年による文化芸術活動の推進を図るため、市内在住在学の子どもたちに管弦楽(弦楽器)への興味や関心を高めてもらう機会の提供と子どもたちを中心に活動している文化芸術活動団体の発表の場として開催。	浦安市、浦安市教育委員会	公益財団法人うらやす財団	2015		参加者から今回体験した楽器以外の弦楽器も弾いてみたいという声を複数聞くことができたことから、本事業開催の目的が達成されたものと考えられる。	今後も継続して実施していきたいと思っているが、楽器の確保やメンテナンスが課題となっている。	
東葛飾	松戸市	戸定アートプロジェクト(コンサート)	d. 舞台公演・コンサート	国指定重要文化財「戸定邸」を会場に、クラシック等のコンサートを実施し、幅広い層への総合的生涯学習の浸透を図る。	松戸市教育委員会文化財保存活用課・戸定歴史館				コンサートを2回実施したが、各回200名を超えるお客様が入り室内に入りきれないほど盛況だった。戸定邸という文化財で聴くという体験が好評を得た。また、子供連れでも本格的な音楽鑑賞をできるということも好評を得た。	コンサートを実施予定。アーティストの選定等、長期継続を意識した来場者の対応を想定して、高い質でイベントを実施していけるよう準備を進めたい。	
		親子史跡めぐり	b. イベント(事前予約制/関係者のみ参加)	市に所在する指定文化財を中心に解説をしながら巡り、親子で文化や歴史に対する共通の関心・対話を持つ機会を設ける。	松戸市教育委員会			2013		夏休み期間中に実施したため、暑さ対策が課題である。	実施予定。
	野田市	宝珠花小僧将棋まつり	b. イベント(事前予約制/関係者のみ参加)	将棋文化の普及振興と野田市出身のプロ棋士誕生のきっかけづくりのため、小・中学生を対象とした将棋イベントを開催するもの。	野田市	日本将棋連盟関根金次郎支部	2019		小学生を対象として開催した当該事業では、地域の偉人である関根金次郎十三世名人や将棋の普及に寄与することができた。	今後も継続して開催していく。	
		ミュージックフェスタ2025	a. イベント(不特定多数が参加)	市内の小学校・中学校・高校生の吹奏楽発表会	ミュージックフェスタ実行委員会			2025	2025	市内の学校の吹奏楽部等による演奏で、吹奏楽の技術向上と市民へ学生たちの練習の成果の発表の場を提供。	2026年も実施予定。
	柏市	子ども向け芸術鑑賞会	c. 教育機関への人員派遣・学生受入れ	市内小学校へ柏市ゆかりのアーティストが赴き、体験型の芸術鑑賞会を行うもの。	柏市教育委員会			2022		市内5校を対象に開催。	開催校を増やし、様々なジャンルの演奏家等を選定する。
	流山市	子育てコンサート	d. 舞台公演・コンサート	子育て中はなかなか生の音楽を聴くことができないという方々に、赤ちゃんが泣いても子どもが静かにしていられなくても構わない、という誰でも楽しめることも連れOKのコンサート。	流山市		2002		今回、初めてフォトスポットを作成し好評だった。また、退場時に子どもに配布した風船はほとんど喜ばれたが、退場時に混雑したため、その対応が課題である。	電子申請の際に人数を制限し、当日の来場者も参加できるようにしたい。また、退場の際の風船配布で人が集まってしまったため、次回から客席のブロックごとの退場呼びかけなどを検討したい。	

エリア	市町村名	事業の名称	事業の属性	事業の概要	主催	連携団体	事業の開始年度	終了(予定)年度	令和6年度実施結果に対する市町村の評価(成果・課題等で)	令和7年度の実施予定(予定、課題・対策等)	
東葛飾	流山市	情操教育推進事業	d.舞台公演・コンサート	希望小中学校が企画した情操教育推進に係る事業の費用の2/5(上限40万円)を補助するもの。	各学校		2010		児童生徒が観劇や音楽鑑賞など実際の文化芸術に触れる貴重な機会となっている。	継続して実施予定。	
	我孫子市	子どものための舞台鑑賞事業	a.イベント(不特定多数が参加)	子どもたちに良質な舞台芸術を鑑賞する機会あを提供し、心豊かな成長を促すとともに、舞台鑑賞などのマナーを養う。	子どものための舞台鑑賞実行委員会、我孫子市教育委員会	我孫子市子ども育成連絡協議会・あびこ子どもネットワーク	2003		心豊かな成長を促すとともに、舞台鑑賞などのマナーを養う機会を提供することができた。	令和7年度も引き続き実施予定である。	
	鎌ヶ谷市	第8回かまがや市民創作ミュージカル	d.舞台公演・コンサート	市内小中学生を中心に出演者を募集し、約半年間稽古を積み、その成果を公演で発表	鎌ヶ谷市(指定管理者:株式会社セイウン)			2016		子どもを中心とした46名の一般公募市民が、プロの演出家の指導を受けながら、公募ボランティアの協力のもと一つの舞台を作り上げることができた。次世代を担う子ども達の育成及び新たなコミュニティの醸成に寄与した。	2026年3月に第9回公演を予定。
		子どもマジック教室 子ども折り紙教室	j.その他	「未来ある子どもたちを地域で育てる」をテーマに、探求心豊かな子どもに育つきっかけの場となることを目的に講座を開催	鎌ヶ谷市			2023	2024	5年度同様、学校では学ばないようなことについて、子どもたちに体験し、興味を抱いてもらうことを狙いとして開催し、5年度のアンケートを参考に6年度は新たに「折り紙教室」を追加で実施したところ、アンケート結果からは当初の目的を達成できたと考える。また、講師に当センターで活動しているサークルにお願いしたことにより、サークル活動のやりがいの向上にも寄与したと思われる。	令和7年度は、近隣に設置された東部児童センターとの共同事業として、「子どもマジック教室」「子ども実験教室」を開催予定。それぞれのノウハウを活かして事業に取り組んでいきたい。課題としては、事業に対する予算の確保ができなかったこと。
北総	銚子市	余山貝塚体験教室	a.イベント(不特定多数が参加)	地元にある余山貝塚の魅力を伝えるため、親子で参加できる「貝輪作り教室」「骨角器作り教室」を実施した。	銚子市教育委員会			2024	今年度初めて開催し、夏休み期間中に実施したことで多くの方に参加いただくことができたが、「貝輪作り教室」「骨角器作り教室」それぞれの実施内容等の広報が十分でなかったため、参加者に偏りが生じた。また、親子だけでなく大人の方からも参加したいという意見があったため、今後は開催時期などを検討し、多くの人々が参加し、地域の歴史や文化に触れる機会の一つとして定着させていきたい。	令和7年度も継続して実施。開催時期及び対象範囲を広域に広げること検討している。	
		ちょうし少年少女合唱団	d.舞台公演・コンサート	「ちょうし少年少女合唱団」が、日頃の練習の成果を発表することで、「元気な街銚子」を広く発信するもの。	銚子市	ちょうし少年少女合唱団		2012		自主公演や近隣市町のイベントに参加することで、「元気な街銚子」をアピールすることができた。令和6年度は、成田市や神栖市の新たなイベントにも参加した。	令和8年3月に第11回目の定期演奏会を実施する予定。また、例年どおり、市内はもちろん、近隣市のイベントにも参加し、減少傾向行にある団員の確保に努める。
	成田市	シルバニアファミリーミュージカル	d.舞台公演・コンサート	本公演は二部構成で、1部でミュージカル、2部でなぞなぞやダンスなどの参加型ステージを上演。90分間の公演で、鑑賞するのみでなく、キャラクターと一緒にダンスを踊ったり、キャラクターとハイタッチをしたり等、来場者も参加できる時間のある公演である。	成田市					ファミリー層向けのイベントとして開催したが、子どもだけでなく、大人も楽しめるストーリーや構成となっていた。子どもたちに対しても、「広い世代で楽しめるミュージカル」を鑑賞する機会の提供となったと考える。	令和7年度は同じ趣旨のコンサートの実施予定なし。
	佐倉市	学校巡回音楽会・教室事業	b.イベント(事前予約制/関係者のみ参加)	音楽に親しむことを通して、児童及び生徒の豊かな情操を養うことを目的として、千葉交響楽団による学校巡回音楽会を開催した。また、市民音楽ホールで所有しているハンドベルを演奏し発表会を行うため、月3回程度、講師を招き小中学生を対象にハンドベル教室を開催した。	佐倉市			2009		学校巡回音楽会では、オーケストラによる生演奏の良さを知る場を提供することができ、生徒へのアンケートでは「また聴いてみたい」が高い割合を占める結果となった。ハンドベル教室では、28回(うち3回の発表会)の教室を開催し、自ら楽器を演奏する楽しさを知る体験をつくることができた。	令和7年度も実施予定
	旭市	第20回スプリングコンサート	d.舞台公演・コンサート	旭市の文化活動の一端を担う「あさひ少年少女合唱団」が日頃の練習の成果を発表し、音楽の輪、人の輪を広げながら地域の音楽活動の活性化に寄与する。	旭市、旭市教育委員会、(公財)千葉県文化振興財団	あさひ少年少女合唱団		2006		心に響く歌声やダンスを披露し、練習を積み重ねた成果を発揮することができた。	第21回スプリングコンサート 令和8年3月29日(日)
	八街市	八街ミュージアム展	f.作品の公募・展示	八街駅南口商店街を中心とした、JR八街駅周辺の商店街を舞台に、市内の各小中学校の児童・生徒が制作した図工・美術作品を展示し、日頃の学習活動の成果を地域で発表する場である。	印旛地区教育研究会第四部会図工・美術研究部	八街南口商店街振興組合、八街市教育委員会等				令和6年度は、市内小中学校児童生徒の作品約300点を展示し、児童・生徒の作品を地域の方々へ発表することができた。	昨年同様実施予定。
		第四部会情操教育展覧会	f.作品の公募・展示	市内各小・中学校より選出された優秀な作品(書写、社会、図工・美術、技術家庭科)を展示し、日頃の学習の成果を保護者や地域で発表する場である。	印旛地区教育研究会第四部会	八街市教育委員会、八街市PTA連絡協議会				令和6年度は、市内小中学校から選出された作品約1,500点を展示し、児童生徒の情操教育の一助となり、地域の文化活動の育成推進にもつながる事業となった。	昨年同様実施予定。
	酒々井町	オータムコンサート	d.舞台公演・コンサート	町内小・中学校及び酒々井町内にある高校の吹奏楽部による合同音楽発表会	酒々井町・酒々井町教育委員会			2006		児童・生徒の日ごろの努力の成果を発表する機会でもあり、またお互いの演奏技術を学びあうなど非常に有意義なであった。	令和7年度も引き続き実施予定である。より良い企画になるよう昨年度の課題等も踏まえ準備していきたい。
	多古町	小中学校音楽鑑賞教室	d.舞台公演・コンサート	多古町コミュニティプラザ文化ホールにて、町内各学校の生徒に優れた音楽を鑑賞する機会を提供し、芸術活動への参加の機運を醸成することを目的に、毎年1回開催。隔年で小学校と中学校を対象とする。50人編成の千葉交響楽団による公演。	千葉県、千葉県教育委員会、多古町教育委員会、学校音楽鑑賞教室実行委員会	多古町内小中学校、千葉交響楽団		1998		令和6年度は町内の小学生が鑑賞。著名な指揮者によるオーケストラ生演奏を聴く貴重な体験となった。ディズニー・モデルなど取り入れたプログラムで小学生でも身近に楽しめる公演となった。	令和7年度は、町内中学校の生徒を対象に、12月開催予定。
	九十九里	茂原市	茂原市文化祭 小中美術展、小中書写展、幼稚園・保育所美術展、塾書道展	f.作品の公募・展示	茂原市文化祭の一環として、生涯学習課と連携し開催。				1994	「茂原市文化祭」として「小中美術展」をはじめとする全部門が揃っての開催は、平成30年度以来であり、開催意義の大きな事業である、入館者数はコロナ禍以前に回復しつつある。	開催日程については、生涯学習課を通じて、学校側の要望に沿って実施予定であり、今後も継続してゆく。

エリア	市町村名	事業の名称	事業の属性	事業の概要	主催	連携団体	事業の開始年度	終了(予定)年度	令和6年度実施結果に対する市町村の評価(成果・課題等で)	令和7年度の実施予定(予定、課題・対策等)
九十九里	匝瑳市	市民まつり「よかつべ祭り」	a.イベント(不特定多数が参加)	よさこい演舞や日本舞踊、歌謡曲などを披露し、子どもや若者が文化芸術を鑑賞することができた。	よかつべ祭り実行委員会	匝瑳市、匝瑳市観光協会、匝瑳市商工会ほか	1979		コロナ禍を経て参加団体数が減少し、イベント参加者数も回復していない。	実施予定
	山武市	さんむダンスフェスティバル	a.イベント(不特定多数が参加)	多数のダンスチームを募り発表会を開催	山武市		2018		順調に実施し、満足度も高い	前年同様に実施
		左千夫短歌大会	f.作品の公募・展示	山武市が生んだ歌人伊藤左千夫を顕彰し、開催される短歌大会。令和6年度に第73回を開催し、市内の小中高を始め、県外からも応募がある。	山武市・山武市教育委員会	山武市芸術文化協会・山武市歴史民俗資料館友の会	1948		毎年開催している事業で、一般の枠はリピーターの応募が多い。市内小中高校からは授業の課題として投稿されることも多い。応募数は昨年より増加したが、継続していくための対策を検討する必要がある。	令和7年度第74回は1月25日に開催予定。令和6年度から選者の先生からの講評の場所と時間を変更し、表彰式の参加者に負担がないよう配慮。好評だったため同様の方法で継続していく予定。
	九十九里	お寺で遊ぼう(虫送り)	b.イベント(事前予約制/関係者のみ参加)	地域の子も達がお寺で歴史的な講話を聴き、その後伝統文化事業である「虫送り」行事に参加、松明づくりや櫓への火付け体験などを行い、次代への文化継承に寄与する。	九十九里町子ども会育成連絡協議会	田中交遊倶楽部「自然塾」			予定していた期日にて開催がされ、子どもたちが地域文化に触れ合う機会を設けることができたとともに、次世代への継承が期待できた。	7月実施予定あり 事業拡充に向け地域の団体と協議の必要があるが、開催場所や人員の都合により思うような拡充が困難である。
	横芝光町	芸術教室	d.舞台公演・コンサート	町内小学5・6年生に一流の芸術に接する機会を提供し、芸術鑑賞能力の向上を図るとともに、豊かな情操の涵養に資する。	横芝光町教育委員会	小学校	2006		町内の小学5・6年生を対象に、千葉交響楽団の演奏鑑賞会(60分)を実施した。オーケストラが使う楽器の紹介やクラシック音楽、ディズニーの曲など幅広いジャンルの曲を演奏してもらった。一緒に楽しむプログラムでは、リズムに合わせて手拍子や足踏みをし、会場が一体となった。	今年度は、「オズの魔法使い」の公演を予定している。今後も様々なジャンルの公演を企画し、児童の芸術鑑賞能力の向上及び豊かな情操の涵養に資することに努める。
南房総	鴨川市	鴨川市文化祭	f.作品の公募・展示	鴨川市文化祭の会場に、市内小学校の書道作品を募集し展示を行う。	鴨川市、鴨川市教育委員会	鴨川市文化協会	1971		市内小学生の作品を募集・展示することで、子ども達が文化に触れ親しむ場を創出することができた。	令和7年度も実施に向け調整中。
	いすみ市	芸術鑑賞事業(松山バレエ団によるバレエ公演)	d.舞台公演・コンサート	一流の芸術団体による公演を、時代を担う子どもたちに鑑賞させることにより、豊かな想像力、思考力やコミュニケーション力など、養うことを目的とする。	いすみ市・いすみ市教育委員会	松山バレエ団・いすみ市立中学校・千葉県立夷隅特別支援学校	2018		市内中学校1年生から3年生(約830名)及び千葉県立夷隅特別支援学校高等部(約10名)の生徒を対象に、「松山バレエ団くるみ割り人形」の鑑賞事業を行った。	市内小学校5年生・6年生(約440名)、市内中学校1年生(約240名)及び千葉県立夷隅特別支援学校中等部(約10名)を対象に、「松山バレエ団 新白鳥の湖-いすみ版-」の鑑賞事業を行う予定である。
		いすみ子ども芸能祭	d.舞台公演・コンサート	いすみ市内の小中学生による発表会。	いすみ市・いすみ市教育委員会		2012		文化芸術を通して、市内における子どもたちの豊かな情操を育み、地域交流を図る活動の一環として、その成果を発表する場となった。	令和6年度同様に、公募にて出演団体を募り実施予定である。
かずさ・臨海	木更津市	アートとふれあおう	b.イベント(事前予約制/関係者のみ参加)	親子向けと大人向けのアート制作体験ワークショップを企画実施し、幅広い年齢層にアートに親しんでもらうとともにアートの概念を浸透させ、市民の文化レベルの向上に寄与する。	木更津市教育委員会	一般社団法人アートオブダイアログ	2020		6月に親子クラス2回、大人クラス1回、12月に親子クラス2回、大人クラス1回を開催した。親子クラスは参加者も多く、複数回希望する親子もいるが、大人クラスは参加者が少ないため、広報方法が課題である。	9月と12月に親子クラス各2回、2月に大人クラス1回の計5回を予定している。集客のため、テーマを工夫し、チラシポスターに反映させる。
		音楽鑑賞教室	d.舞台公演・コンサート	市内の小中学校で音楽鑑賞教室(交響楽鑑賞・邦楽鑑賞・吹奏楽鑑賞)を行い、芸術鑑賞の素地を醸成する。	木更津市教育委員会	市内小中学校、木更津ロータリークラブ	1986		交響楽1回、吹奏楽3回、邦楽2回を実施し、芸術鑑賞の素地の醸成が図られた。参加校からも好評だが、参加希望校に偏りがある点は音楽鑑賞の機会を得られない児童生徒を出し兼ねず、課題である。	交響楽1回、吹奏楽3回、邦楽3回を実施予定
	市原市	いちばら伝統芸能体験事業	c.教育機関への人員派遣・学生受入れ	伝統芸能の体験を希望する小・中学校に文化団体の講師を派遣する。体験できる伝統芸能は、吟詠・三曲・短歌・俳句・民舞・民謡・能楽・古典舞踊・華道の9種目である。	市原市	市原市文化団体連合会	2017		小学校25校で25教室を開催。講師として参加している文化団体の創意工夫により、子どもたちにわかりやすく興味関心を引く授業内容になっており、児童だけでなく、担当した教職員からも高評価をいただいています。	小学校28校で30教室を開催。また、新たに和太鼓教室を開催し、10種目となる予定。
		学校音楽鑑賞教室	d.舞台公演・コンサート	公益財団法人千葉交響楽団を3年おきに中学校へ派遣し、優れた音楽を鑑賞する機会を提供するとともに、文化芸術活動への参加の機運を醸成する。	千葉県、千葉県教育委員会、市町村、市町村教育委員会、県立高等学校	公益財団法人千葉交響楽団	1985		市原市内7中学校に対し、6公演を開催した。生徒は、優れた音楽を鑑賞する機会に触れ、文化芸術活動への参加の機運となった。	市原市内8中学校に対し、6公演開催予定である。
	君津市	スクールミュージアム事業	c.教育機関への人員派遣・学生受入れ	学区周辺にある身近な歴史、自然を生かした自然観察会や歴史学習等の体験プログラムを市内小学校にて実施する。	君津市	千葉県立中央博物館・千葉県森林インストラクター	2008	2024	重点実施校3校及び、希望校2校で実施した。	令和7年度は、事業自体はなくなるが、引き続き希望する市内小学校には、職員による歴史学習等を実施する。
きみつ少年少女合唱団育成事業		h.支援・助成制度(※人材育成を含む)	きみつ少年少女合唱団の活動に対し、補助金を交付する。					きみつ少年少女合唱団へ補助金を交付し、クリスマスチャリティコンサート開催ほか、市主催イベントや各種依頼等に積極的に出演するなどの活動が行われた。	令和7年度も引き続き実施予定である。	

2.若者による文化芸術活動の支援を目的とした事業について

(4)具体的な事業事例 ※抜粋

エリア	市町村名	事業の名称	事業の属性	事業の概要	主催	連携団体	事業の開始年度	終了(予定)年度	令和6年度実施結果に対する市町村の評価(成果・課題等で)	令和7年度の実施予定(予定、課題・対策等)
ベイ	市川市	新人演奏家コンクール	d.舞台公演・コンサート	管・打楽器部門、弦楽器部門、ピアノ部門、声楽部門、邦楽器部門の5部門でコンクールを実施。受賞者を財団管理のアーティストバンクに登録することで、市内各所で実施する演奏会への出演機会を提供する。	(公財)市川市文化振興財団		1987		コンクール受賞者による受賞記念コンサートの開催及び、市内文化施設におけるコンサート等の開催を行った。	実施予定
東葛飾	流山市	舞台ワークショップ	e.講演会・研修会・シンポジウム	舞台、照明、音響に関する基本技術を学ぶ事で、安全管理の意識を高める。照明効果や操作体験を通して今後の演劇作りに役立てる。	流山市		2011		令和6年8月に3日間実施し、最終日には習作発表会を行った。高校生(1、2年生)が、機材を安全に操作する方法と舞台の魅力に触れる機会となった。	令和7年8月に実施予定。前年度に引き続き、事業を企画・実施するノウハウの引継ぎ、参加対象となる学生への周知などが課題。
	鎌ヶ谷市	きらり!かまがやアーティスト発掘プロジェクト	d.舞台公演・コンサート	市内外で活躍している市民アーティストに表現発表の場を提供し、コンテスト受賞者には単独公演開催補助など様々な特典を授与し、アーティスト活動をバックアップするアーティスト支援企画。	鎌ヶ谷市(指定管理者:株式会社セイウン)		2017	2024	地域で活動する若い世代のアーティストを発掘し、その演奏等の鑑賞機会を市民に提供することができた。コンテストの日程が1日に限定されていることや、審査されることに対する忌避感等から参加者が限定されている傾向が伺える。	コンテストによる選考方法を変更し、広くコンサートの機会を提供するオープンコンサートに形を変えて実施予定。
		北部子どもチャレンジ	c.教育機関への人員派遣・学生受入れ	高校生と一緒に書初めをすることで、学習意欲の向上と自主性をはぐくむ機会とする。令和6年度は、午前・午後の2部制で、講師に市内の県立高校の書道部顧問(2校)及び書道部部員の生徒により、小学生に書初めの助言、指導を行った。講座後は、公民館に作品を展示し、講座参加者の他、公民館来館者にも見ていただいた。	鎌ヶ谷市		2017		地元の高等学校の協力を得ながら実施。高校生と小学生の交流も図れ、毎年度好評で、キャンセルまちなり程応募がある。高等学校との横のつながりも強く、書道部顧問が代わっても引き続き事業の継続が出来ており事業が浸透している。	学びの機会や交流等の機会を多く設けられるよう「夏休みサイエンス講座」を夏に高校の校舎を利用して実施する。「こども書き初め講座」は冬に開催する。
北総	佐倉市	第3回女子美術大学 日本画作品展 美粒子	f.作品の公募・展示	佐倉市と連携協働に関する協定を締結した女子美術大学の日本画専攻在学学生及び卒業生の作品展	佐倉市立美術館	女子美術大学	2024	2024	若い世代の情報発信及び交流の機会を提供することで、新たな文化交流の機会創出につながっている。	引き続き実施予定
九十九里	茂原市	共催展示 市内高校合同美術展	f.作品の公募・展示	市内の公立高校2校の美術部生徒の作品発表の場として、作品の展示配置や作業を生徒たちが行って開催。高校生の意見を聞くことを目的として、美術館学芸員との対話の機会を設けた、また、バーチャルミュージアム映像として会場の映像配信も行った。		市内高校合同美術展事務局	1994		若い世代の創作発表の機会として有意義な事業であると考えている。学芸員と高校生との対話の際に聞き取った意見の中には、良い意見があったため、今後の当館の事業に活かしてゆけるよう検討したい。	令和7年度は、計画どおり令和8年1月16日～1月21日に開催予定。今後も継続してゆく。
	匝瑳市	市民まつり「よかっぺ祭り」	f.作品の公募・展示	よさこい踊りやHIPHOP・ジャズダンス等のストリートダンスの披露の場として、若者による文化芸術活動の支援に寄与した。	よかっぺ祭り実行委員会	匝瑳市、匝瑳市観光協会、匝瑳市商工会ほか	1979		コロナ禍を経て参加団体数が減少し、イベント参加者数も回復していない。	実施予定
かずさ・臨海	木更津市	芸術文化活動補助金(かずさジュニアオーケストラ事業補助金)	h.支援・助成制度(※人材育成を含む)	社会教育団体が行う教育振興事業に対し、予算の範囲内において補助金を交付する。	木更津市		0	1971	市民文化及び地域文化の振興・向上が図られた。	令和6年度と同額の補助を実施予定
	市原市	おもてなし交流プログラム2024	a.イベント(不特定多数が参加)	「百年後芸術祭-内房総アートフェス-」のアート作品展示期間と時期を合わせ、令和6年3月下旬から旧内田小学校で「おもてなし交流プログラム2024」を開催。地元ゆかりの若いアーティストや文化芸術団体等によるワークショップやイベント等を日替わりで実施し、23日間で延べ11,220名が来場。にぎわいや市民の活躍の場の創出に繋げることができました。アートによるまちづくりを掲げる市原市ならではの新しいイベントの形を提供することができました。	市原市	東京藝術大学美術学部	2016		地域ゆかりの文化芸術団体の披露の場としてだけでなく、覚書を締結した東京藝術大学の学生による作品発表や、近隣の学校による校内清掃やプランターによる会場装飾など、新たな仕掛けも奏功し、地域の活性化に寄与したものと分析しています。	無し

【柱5】ちばの強みを生かした文化芸術の創造・発信 ～ちばの強みを生かした「ちば文化」のブランド化と、近年、文化芸術の新たな表現手段や発信・保存方法として発達してきたテクノロジーの導入や、伝統文化及び地域固有の文化と国内外とのコラボレーションなどにより、新たな「ちば文化」の創造を進める～

1 千葉県の豊かな自然や文化資源を活かした事業について

(1) 事業実施の有無(市町村数)

	回答数(A)	割合%(A/B*100)
実施している	12	24.0
実施していない	38	76.0
計(B)	50	

【「実施している」の補足】エリア別回答数、割合

エリア	回答数(C)	割合%(C/実施*100)
ベイ	2	16.7
東葛飾	2	16.7
北総	3	25.0
九十九里	1	8.3
南房総	1	8.3
かずさ・臨海	3	25.0

(2)-1「実施している」場合の全体的な課題について(複数回答可)

	a.事業予算が確保できない	b.事業を企画・実施するための職員が不足している	c.事業を企画・実施するためのノウハウが不足している	d.長期的な視野に立った継続事業ができない。	e.関係者・関係機関とのネットワークがない	f.関係者・関係機関からの要望がない	g.連携する関係者・関係機関が固定化し、新規連携が伸び悩んでいる	h.その他	計
回答数	2	8	1	3	0	0	2	0	16

【h.その他】の概要(抜粋)

--

(2)-2「実施していない」場合の理由について(複数回答可)

	a.事業予算が確保できない	b.事業を企画・実施するための職員が不足している	c.事業を企画・実施するためのノウハウが不足している	d.長期的な視野に立った継続事業ができない。	e.関係者・関係機関とのネットワークがない	f.関係者・関係機関からの要望がない	g.連携する関係者・関係機関が固定化し、新規連携が伸び悩んでいる	h.その他	計
回答数	15	25	19	8	7	4	0	3	81

【h.その他】の概要(抜粋)

<ul style="list-style-type: none"> ・財政状況により、事業予算の確保が困難 ・職員不足 ・類似事業を実施していることから、自然や文化資産を生かした事業は行っていない
--

(3)「実施している」場合の市町村予算額及び総事業費(単位:千円)

	市町村予算額	総事業費 (市町村予算額+国・県・他団体等からの支出額)
合計	45,166	774,592
平均	836	14,344

(エリア別)

	市町村予算額	(全体割合)%	総事業費	(全体割合)%
ベイ	571	1.3	571	0.1
東葛飾	2,200	4.9	200	0.0
北総	7,517	16.6	11,943	1.5
九十九里	1,000	2.2	1,000	0.1
南房総	114	0.3	114	0.0
かずさ・臨海	33,764	74.8	760,764	98.2

2 最新のテクノロジーを取り入れた文化芸術の創造・促進を目的とした事業について

(1) 事業実施の有無(市町村数)

	回答数(A)	割合%(A/B*100)
実施している	3	6.0
実施していない	47	94.0
計(B)	50	

【「実施している」の補足】エリア別回答数、割合

エリア	回答数(C)	割合%(C/実施*100)
ベイ	0	0.0
東葛飾	1	33.3
北総	0	0.0
九十九里	1	33.3
南房総	0	0.0
かずさ・臨海	1	33.3

(2) -1「実施している」場合の全体的な課題について(複数回答可)

	a.事業予算が確保できない	b.事業を企画・実施するための職員が不足している	c.事業を企画・実施するためのノウハウが不足している	d.長期的な視野に立った継続事業ができない。	e.関係者・関係機関とのネットワークがない	f.関係者・関係機関からの要望がない	g.連携する関係者・関係機関が固定化し、新規連携が伸び悩んでいる	h.その他	計
回答数	1	0	0	1	0	0	0	0	2

【h.その他】の概要(抜粋)

--

(2) -2「実施していない」場合の理由について(複数回答可)

	a.事業予算が確保できない	b.事業を企画・実施するための職員が不足している	c.事業を企画・実施するためのノウハウが不足している	d.長期的な視野に立った継続事業ができない。	e.関係者・関係機関とのネットワークがない	f.関係者・関係機関からの要望がない	g.連携する関係者・関係機関が固定化し、新規連携が伸び悩んでいる	h.その他	計
回答数	19	25	28	7	8	8	0	3	98

【h.その他】の概要(抜粋)

<ul style="list-style-type: none"> ・財政状況により、事業予算の確保が困難 ・職員不足 ・そういった事業は検討していない
--

(3)「実施している」場合の市町村予算額及び総事業費(単位:千円)

	市町村予算額	総事業費 (市町村予算額+国・県・他団体等からの支出額)
合計	7,744	7,744
平均	143	143

(エリア別)

	市町村予算額	(全体割合)%	総事業費	(全体割合)%
ベイ	0	0.0	0	0.0
東葛飾	5,500	71.0	5,500	71.0
北総	0	0.0	0	0.0
九十九里	264	3.4	264	3.4
南房総	0	0.0	0	0.0
かずさ・臨海	1,980	25.6	1,980	25.6

【柱5】ちばの強みを生かした文化芸術の創造・発信

～ちばの強みを生かした「ちば文化」のブランド化と、近年、文化芸術の新たな表現手段や発信・保存方法として発達してきたテクノロジーの導入や、伝統文化及び地域固有の文化と国内外とのコラボレーションなどにより、新たな「ちば文化」の創造を進める～

1 千葉県の豊かな自然や文化資源を活かした事業について
(4) 具体的な事業事例 ※抜粋

エリア	市町村名	事業の名称	事業の属性	事業の概要	主催	連携団体	事業の開始年度	終了(予定)年度	令和6年度実施結果に対する市町村の評価(成果・課題等で)	令和7年度の実施予定(予定、課題・対策等)
ベイ	船橋市	①千葉県誕生150周年記念「写真で見る千葉のあゆみ」パネル巡回展、および②国際博物館の日記念ミニ展示「船橋から見える千葉県の150年」	a.イベント(不特定多数が参加)	千葉県立中央博物館主催のパネル巡回展受入れに合わせて、パネル展の内容と関連する当館収蔵資料および船橋市内の民間所在資料を展示。これまで当館の展示においてほとんど紹介できなかった、県議会や県内の観光名所に関する現物の資料を展示した。	①千葉県立中央博物館、②船橋市郷土資料館		2024	2024	市立博物館ではあまり紹介する機会がない市外の話に関する資料を展示する機会になり、来館者は新鮮に感じたようである。ただし、継続的に県の事業と当館の事業を関連付けることは、現在の職員数および業務量では難しい。	実施予定なし
	浦安市	館外体験	b.イベント(事前予約制/関係者のみ参加)	身近な自然に触れることで浦安の環境を考える「観察会」、浦安の伝統的な木造船を使用して実施する「境川乗船体験」を実施する。	浦安市	浦安水辺の会・浦安野鳥の会・浦安細川流投網保存会			干潟観察会・街路樹観察会・野鳥観察会・境川乗船体験を実施し、三番瀬や市内の自然・環境について学び考える機会を提供することができた。	令和6年度に引き続き事業を実施し、浦安の自然に触れる機会を提供していく。
東葛飾	流山市	博物館子ども教室	b.イベント(事前予約制/関係者のみ参加)	身近な自然素材を活かした工作講座	流山市教育委員会(博物館)	市内文化団体			身近な自然を感じる事ができた。	
	鎌ヶ谷市	春の牧ウマまつり～国史跡でまちおこし～	a.イベント(不特定多数が参加)	千葉県及び本地域の歴史を理解する上で欠かせない国史跡下総小金中野牧跡を広く市民に周知し、文化財保護行政に理解を求め保護思想の涵養を図るとともに、まちの活性化につなげていくために開催している。	国史跡下総小金中野牧跡周知普及実行委員会	国史跡周辺自治会、レクリエーション協会等	2009		史跡の名前「とっこめ」をキーワードにイベントを実施していることで、「とっこめ」という名前が市民に浸透してきていると実感している。令和6年度は周辺自治会や商店会による屋台販売を実施した。	とっこめ桜まつり(4/5実施)、とっこめ寄席(5/10実施)、とっこめ塾(6/7実施予定)
北総	銚子市	銚子ジオパーク支援事業	h.支援・助成制度(※人材育成を含む)	日本ジオパークネットワークにおける広域連携体制の下、官民共同で事業を実施する組織である「銚子ジオパーク推進協議会」の活動を支援する。	銚子市	銚子ジオパーク推進協議会	2012		ジオパークガイドにインタープリテーションの考え方を導入することを目的にガイド養成講座を行うなど、新しい事業にも積極的に取り組んだ。	令和7年度も継続的に実施。令和7年度は短期的な行動計画(アクションプラン)を作成する予定であり、計画的に課題を解決し、県内外、国内外に銚子の魅力、千葉県の魅力を発信できるように取り組む。
	香取市	(千葉県誕生150周年記念事業)香取市アートイベント事業	a.イベント(不特定多数が参加)	重伝建地区を中心に香取市の地域性を活かし、市主催として初となるアートイベントを開催し、市内外からの集客により香取市の魅力及びアートの普及に資するとともに、香取市の新たな魅力を市内外へ広く発信する。	香取市教育委員会		2023	2024	「ちば文化資産」である「佐原三菱館」や、佐原の産業・文化を色濃く残す「与倉屋大土蔵」といった歴史的建造物である建物をアート展の会場として初めて活用した。また、作品の題材としても佐原の歴史的な町並み、水郷の失われた風景や祭りを取り上げ、地域の魅力の発信・再発見につなげた。	事業の模様をダイジェストにしたアフター動画を香取市YouTubeで公開しており、引き続き本事業の成果を発信する。
	多古町	多古町歴史講座	e.講演会・研修会・シンポジウム	多古町コミュニティプラザ文化ホールにて、毎年4～5回程度開催。多古町の歴史に親しみながら普及・啓発してゆくことを目的とした、大学教授や博物館学芸員など各分野の専門家による講演会。	多古町教育委員会		2017		令和6年度からは特定の講座テーマを設けず、幅広い分野からまちの歴史を探究する内容となった。参加者の意欲は旺盛で、町の文化資源の発信に貢献している。参加者の固定化が課題。	令和7年度は、4回程度の開催を予定。
九十九里	匝瑳市	飯高檀林コンサート	a.イベント(不特定多数が参加)	毎年10月にオペラ、邦楽、民謡等を招いて開催、毎回不特定多数の観客が来場し、大きな反響を得ている。	飯高檀林コンサート実行委員会、匝瑳市教育委員会		1989		市内外から多くの客が訪れ、和太鼓等の演奏を楽しんだ。来客数はコロナ前の数に戻りつつある。若い世代にもっとコンサートに興味を持ってもらおうとチラシのデザインを市内学生に依頼した。	今年も10月開催予定である。
南房総	いすみ市	いすみふるさとウォーキング	b.イベント(事前予約制/関係者のみ参加)	ウォーキングにより、史跡や文化財等をめぐる。	いすみ市教育委員会	いすみ市スポーツ推進委員協議会			市内の文化財や寺院をめぐり、多くの方の参加のもと行った。	令和6年度と同様に実施予定。
かずさ・臨海	木更津市	木更津市史デジタルアーカイブ公開事業	j.その他	千葉県有形指定文化財「天正検地帳」や新発見の検地帳などのデジタル画像と翻刻文や戦国時代の城跡・真里谷城跡、天神台城跡、要害城跡の立体画像である陰陽図、木更津市史自然編資料をデジタルアーカイブシステムADEACで「木更津市史デジタルアーカイブ」として公開	木更津市教育委員会		2020		令和2年度より取り組んできた本事業について、令和4年度から公開し、アクセス延べ回数271,552回となっており、広く閲覧されていることがうかがえる。また、小中学校でタブレット端末を使用して活用することも見込まれる。	公開を継続し、さらなる活用方法について検討していく。
	市原市	百年後芸術祭～環境と欲望～内房総アートフェス	a.イベント(不特定多数が参加)	音楽家の小林武史氏と内房総5市(市原市・袖ヶ浦市・木更津市・君津市・富津市)の市長等で組織する実行委員会により、各市において音楽イベント、アート作品の展示、ワークショップ、ドローンを使ったパフォーマンスショー等を実施した。	内房総アートフェス実行委員会	③のとおり	2023	2024	各市独自の資源と地域性を生かした会場設営や特産品の販売を通じて、内房総の魅力を広げることができた。音楽イベントとアートイベントを共存させ、既存の枠を超えた芸術祭として新たな価値を創出した。民間の寄附や協賛を得て財政負担を軽減した。一方で、多数の自治体が関与するがゆえの意思決定の難しさや広域会場間の移動負担が課題として浮上した。	次回芸術祭が令和9年に実施予定のため、令和7年度についてはプレイベント等の実施を検討中。
	富津市	有償ガイド育成事業(鋸山日本遺産「候補地域」活用事業)	h.支援・助成制度(※人材育成を含む)	(1)安全管理講習・・・ガイドの安全管理のための講習として、普通救命講習、ファーストアイド研修を実施した。 (2)ブラッシュアップのための現地研修・・・講師を招いて研修合宿を実施し、現地での案内方法や知識のアウトプット、ガイドのツアー構成や配分時間を学んだ。 (3)ガイドモニターツアーの実施・・・ガイド候補生を案内役としてモニターツアー研修を実施した。 (4)ツアープランの作成研修・・・ガイド候補生によるツアー造成研修を実施した。	鋸山日本遺産「候補地域」活用推進協議会	富津市、鋸南町	2021	2026	研修会の開催により、ガイドの基本事項から現地での案内方法まで広く学ぶことができ、新たに3人が認定ガイドとして認定された。(令和6年度末の認定ガイド総数19人)	認定ガイドによる解説ツアーなどを実施し、日本遺産「候補地域」鋸山の様々な魅力を最大限に伝え、地域活性化につなげる。

(4)具体的な事業事例 ※抜粋

エリア	市町村名	事業の名称	事業の属性	事業の概要	主催	連携団体	事業の開始年度	終了(予定)年度	令和6年度実施結果に対する市町村の評価(成果・課題等で)	令和7年度の実施予定(予定、課題・対策等)
東葛飾	松戸市	まつどデジタルミュージアムの開設	j.その他	松戸市立博物館と戸定歴史館で所蔵している貴重な資料をデジタルアーカイブ化し、市民の方々に幅広く且つ包括的に資料を公開したデジタルミュージアムを2022年度開設した。松戸の歴史に対して興味、探求心を創出。また、デジタルミュージアムでは、所蔵資料の公開のみならず、こども向けに作成したまつどの歴史紹介ページやデジタルマップの活用により、新たな生活様式の下でも、本事業を活用した松戸市所蔵資料の鑑賞や体験の機会を提供。	松戸市立博物館、戸定歴史館		2022		本事業を活用した松戸市所蔵資料の鑑賞や体験の機会を提供するだけでなく、デジタルアーカイブ化したことにより、資料管理の徹底と効率化に繋がった。	新たに美術資料を加え、資料の保存及び体系化を引き続き実施していく。
九十九里	大網白里市	デジタル博物館公開事業	j.その他	大網白里市に関する考古・歴史・民族・美術に関する資料をデジタル化してインターネット上で公開している。	大網白里市		2017		デジタル博物館を公開したところ、年間で333, 557件の閲覧があった。	引き続き、デジタル博物館を公開していく。予算の確保に向けて国等の補助金や民間助成金に申請する。
かずさ・臨海	市原市	博学連携事業	j.その他	歴史遺産の保存と活用を図るため、千葉大学デザイン文化計画研究室と連携し、三次元計測データを活用した「触れる展示」資料の制作とミュージアムグッズの開発を行う。	市原市教育委員会	千葉大学	2019		3Dプリンターで出力した埴輪を企画展で展示し、ワークショップを開催したほか、ミュージアムグッズを制作・販売し、文化財への理解と愛着を深めることができた。	企画展関連資料の三次元計測を行うとともに、ワークショップの開催やミュージアムグッズの制作・販売を実施予定。